



広報

福島県大熊町

創る、巡る、贈る おおくま。

おおくま

10

2023

No. 615

手のひらで
受け取る思い



2学期の始業式と同日、町認定こども園に神奈川県平塚市の幼稚園児らが作った寄せ書きが飾られました。手のひらで色付けられた寄せ書きに、引きつけられるように自分の手を合わせた園児らでした。(記事 11 ページ)

特集／学び舎ゆめの森 新校舎完成

まちの話題 8 ページ | お知らせ 16 ページ | すこやかライフ 34 ページ | 町民掲示板 39 ページ



「読書の町おおくま」を伝統を引き継ぐ
本に囲まれた学び舎

だれもが親しめる学びの拠点とするため、施設の中心は、吹き抜けの開放的な図書ひろばとなっています。すり鉢状の階段本棚が広場を囲み、中央に校章をかたどった緑色の本棚が置かれています。広場の一角では、会津若松市の会津さざえ堂を模した2重らせん階段の本棚が上下階をつなぎます。
また、各ゾーンにも本棚が設けられており、施設全体の蔵書は現在約2万冊。今後、学校図書館では国内最大規模の約5万冊となる予定です。

開放的な図書ひろば



さざえ堂にある「谷川俊太郎」分類の本棚



幼保ゾーンに広がる図書スペース



上下階をつなぐ
さざえ堂本棚



読み聞かせルーム「くまのポッケ」



階段本棚裏の図書スペース

本の分類と配架にも学び舎ゆめの森ならではの工夫がされています。

2階は後期課程の生徒の利用を想定した配架で、日本十進分類法という国内の図書館で広く使われている分類方法となっていますが、1階は各ゾーンの利用者がその用途に関係した本を閲覧しやすいように、テーマ別に分けられた独自の分類方法が採用されました。

図書ひろばの階段本棚には、多くの人が手に取る「文学」を中心に配架。下部は低年齢向け、上に上がるごとに対象年齢も上がっていきます。周囲には、「SDGs」や「ふるさと」、「防災」といった分類が並びます。

さざえ堂の本棚は、校歌を作詞した谷川俊太郎さんの著書を集めた「谷川俊太郎」や教育活動の協力者に関連した「おおくま教育応援団」という分類があり、これまでの縁を大切にしながらガラリリになっていきます。

幼保ゾーンには、絵本のほか、子育てや食育などの「ファミリー」分類が並び、義務教育学校ゾーンには「調べる」、「植物」、「動物」などに分類された本が並んでいます。

義務教育学校ゾーン

可動家具によって間仕切りされた教室スペースの組み合わせで、個別学習から異学年学習まで多様な学習環境に対応します。



義務教育学校ゾーン



児童生徒の昇降口が教職員ステーションに面しており、コミュニケーションを図りやすい配置となっています。このほか、保健室や相談室があります。

体育施設ゾーン

バスケやバレーなどの室内競技ができるアリーナと大きな鏡が設えてあるサブアリーナがあり、屋内での広い活動スペースとなります。



みんなの中庭

テラスに丸い開放屋根と人工芝の庭。0～15歳が混ざり合って過ごす共生の空間です。

**自由に学びが
デザインできる環境**
施設は11のエリアで構成されています。
図書ひろばがある「わくわく本の広場」を中心に各エリアが緩やかにつながっており、子どもたちの自由な学びをサポートする環境をつくりまします。



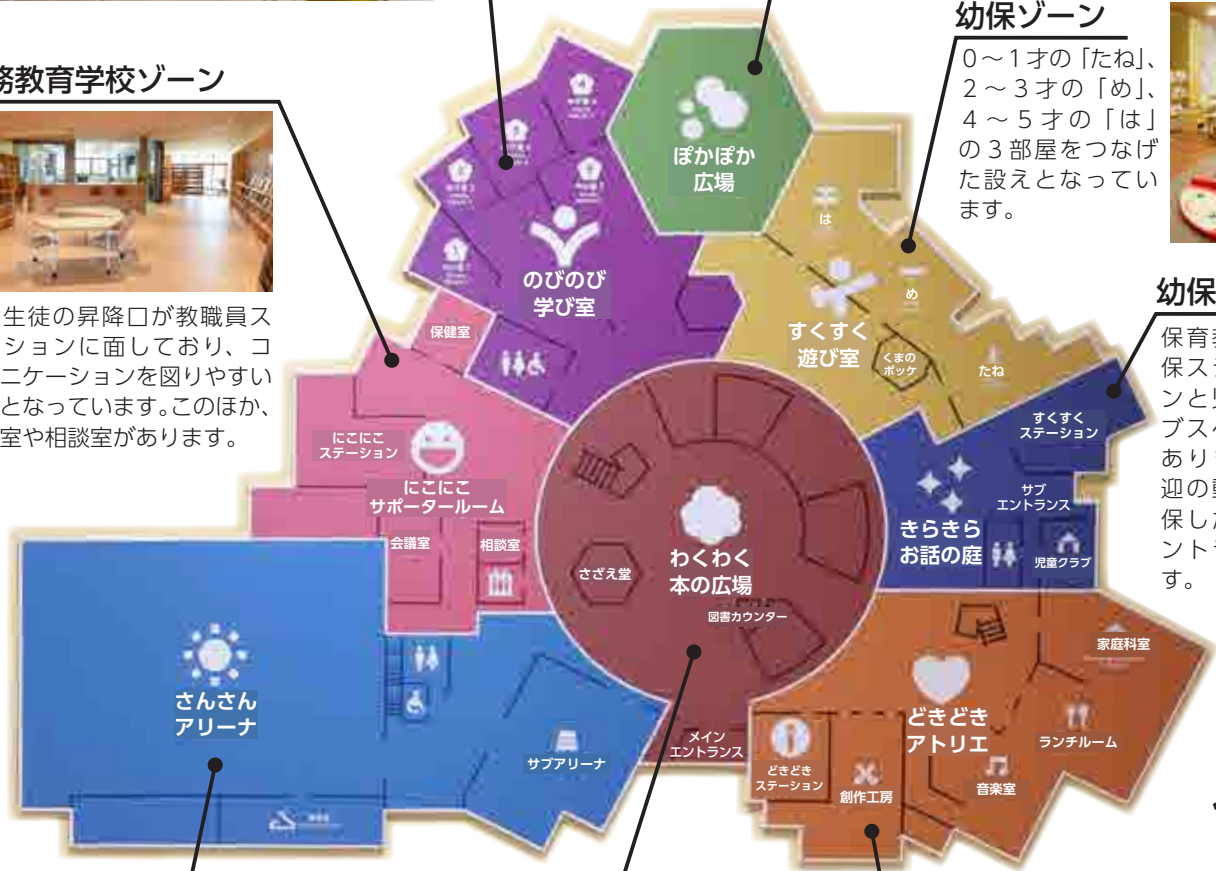
幼保ゾーン

0～1才の「たね」、2～3才の「め」、4～5才の「は」の3部屋をつなげた設えとなっています。



幼保ゾーン

保育教諭の幼保ステーションと児童クラブスペースがあります。送迎の動線確保したサブエントランスです。



1階

図書ひろば

3層分の吹き抜けが開放的な図書スペース。階段本棚がすり鉢状に広がり、さざえ堂や校章型の本棚が配置された新校舎を象徴する空間です。



パレットゾーン

公営住宅エリアに面した北側に創作工房、音楽室、ランチルーム、家庭科室を配置し、地域へ教育活動を発信します。




施設の外観

学校菜園
農業体験による環境教育の場

園庭・校庭
地上と屋上、築山など高低差を生かした遊び場


みんなの中庭
異年齢が混ざり合う遊びと学びの場




地域開放可能な体育施設
学校時間外に地域住民の利用を可能にした2つのアリーナ

防災機能
災害時の避難所を想定したアリーナと防災備蓄倉庫


屋外運動場
陸上と学童軟式野球用のフィールドがある人工芝グラウンド



図書ひろば2
建物の中心となっている図書ひろばから、すり鉢状に連続した2階の図書スペースです。




2階




大学サテライト
図書ひろば、義務教育学校ゾーン2と連携しやすい場所に大学のサテライトキャンパススペースがあります。


生徒フォーラム
生徒の活動拠点となるスペース。生徒会室、個別学習室など多目的な使い方ができる3つの個室を配置しています。



義務教育学校ゾーン2
2階の義務教育学校ゾーンは、教室と共用スペースをつなげることができ、落ち着いた学習に集中できる環境や共同で学習する環境など、さまざまな状況に対応する学習環境を用意しています。



屋上ひろば
建物全体を大きな遊具と捉え、園庭やグラウンドから連続する広場を整備し、屋内外に広がる学び・遊びのスペースとしました。



自分で学びをデザインできる 多様性と混在が共にある、新しい教育空間

1 三角形の組み合わせて生まれる自由につながる空間

三角形の鉄骨のフレームを組み合わせることで、地震に強く、なおかつ変化に富んだどこにもない自由な形状の建物としました。

一体感のある奥行き深い底の下のテラスなど、室内、半屋外、屋外とつながるのびのびとした環境が生まれます。



3 自分で学びをデザインできるどこでも教室になる自由な学び場

ゆめの森の教室には一つとして同じ大きさの部屋はありません。みんなバラバラ、形も四角形でなくさまざま、隣の部屋とくっつけて使ったり、静かで落ちついた場所を見つたり、一人ひとりが好奇心を持って探究できる場所をつくりまします。



5 遊びながら学ぶ遊びながら遊ぶ

校舎には子どもたちが遊びながら学び、学びながら遊ぶさまざまな仕掛けがあります。自分の机に座ってじっと考えるだけでなく、日常的に身体を思い切り使い、五感で感じて考えられる環境をつくりまします。



2 図書ひろばを中心とした多様性と混在が共にある場所

建物の中心には大きな吹き抜けの開放的な図書ひろばを設け、こども園、義務教育学校、職員室、体育館、パレット（特別教室）を放射状に配置しながら暖味あまじにつないでいくことで、子どもたちの活動が混じり合う多様な学びの場が広がります。

デジタル教材を使って、それぞれの学習進度に合わせていつでもどこでも学びをスタートする事ができます。一方で対面でのやりとりや、ものに触れて感じる事も大切です。本に囲まれた空間でデジタルとアナログを行き来しながら創造力の基礎をつくっていきます。



4 デジタルとアナログ

6 地域と共にシェアする0歳から100歳までの学び舎

体育館、創作工房、図書ひろばなどを地域の方も利用できるようにして、子どもたちを中心に、地域の方たちにも開かれた町の交流拠点として、0歳から100歳までの学び舎となることを目指します。



南郷校長から



学び舎ゆめの森
校長・園長
南郷 市兵

町内にやっと学校が戻ってきました。町に学校があるという当たり前の環境を取り戻せましたが、ここがスタートラインです。子どもたちの未来とまちづくりにつながるように地域の皆さんと共に歩んでいきたいと思っています。

新校舎は真つすぐな廊下、四角い教室がないことが象徴的で、目指す学びを体現した形です。これからの時代、教科書で正解を覚えるのではなく、自分で正解を創り出す「探究」の力が必要になります。それに合わせたのがこの校舎です。子どもたちには、校舎を自由に使って、自由に育ってほしい。どんな人になるかは自由で無限です。この学校のスローガンは「私が始まる場所」。のびのびと自由に「私」をつくってほしいと願っています。また、校名の「学び舎」には、子どもだけではなく、だれもが集って楽しんでほしいという思いが込められています。ぜひ皆さんも気軽にのぞいてみてください。



図書ひろばを見渡す児童



校内を探検する児童



対面式で鏡割りをする児童

新校舎で始業式

8月25日、第2学期始業式の前に新校舎との対面式が開かれました。登校した子どもたち31人がメインエントランス前で鏡開きを行い、新しい学び舎との出会いを祝いました。校舎内に足を踏み入れた子どもたちは内部を探検。気に入った場所などをタブレット端末で撮影して発表しました。

続いて行われた始業式では、児童生徒が夏休みの思い出や2学期の目標を発表。新たな学校生活への期待に胸を膨らませました。

式後、後期課程の9年生・斎藤羽菜さんは「ずっと楽しみにしていた。想像以上に広がってびっくり。下の学年の子たちと一緒に絵本を読んだり、お話をしたりして遊んでみたい」、南郷市兵校長・園長は「子どもたちは1学期、町の施設を間借りしたことで町の復興と共に学ぶことができた。新校舎では多くの町民の方に来てもらい、共に学ぶ場にしたい」と述べました。



始業式に臨む児童生徒と教職員ら

施設概要

建物用途	義務教育学校・認定こども園	事業年度	設計：2020年10月～2021年10月 施工：2021年12月～2023年6月
構造規模	鉄骨造 地上2階	事業費	5,634,261,800円
建築面積	7,732.78㎡	設計者	アーキシップスタジオ・鈴木弘人町教育 施設設計業務共同企業体
延床面積	7,917.60㎡ (校舎棟 7,447.57㎡)	施工者	大成建設
敷地面積	33,170.44㎡		
地上高	13.69m		

連絡先・アクセス

所在地 福島県双葉郡大熊町大川原字南平 2019-1

電話 <認定こども園> 0240-23-4462

<義務教育学校> 0240-23-5341

WEB <https://yumenomori-edu.note.jp/>

子どもたちの学びの様子を
学び舎ゆめの森公式noteで
発信しています。ぜひご覧ください。

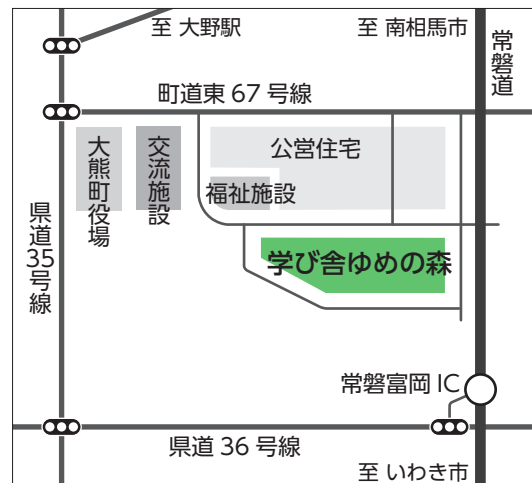


問 大熊町教育委員会

大熊町役場 教育総務課 学校教育係

☎ 0240-23-7193

【位置図】



ALPS 処理水の海洋放出始まる 町が国・東京電力へ申し入れ



西村経産大臣（右）と会談する内堀知事と吉田、伊沢両町長

政府は8月22日、東京電力福島第一原発にたまり続ける処理水を巡って、早ければ8月24日にも海洋放出を開始すると閣議決定しました。同日、吉田淳町長は、内堀雅雄知事、伊沢史朗双葉町長とともに、来県した西村康稔経済産業大臣と会談。処理水の海洋放出に関して、安全確保の徹底や国内外への正確な情報発信などに取り組むよう要望しました。➤



小早川社長に申し入れ書を手渡す内堀知事と吉田、伊沢両町長

続けて、3氏は東京電力の小早川智明社長と面会し、処理水の海洋放出に関して、安全確保の徹底のほか、異常発生時の迅速・確実な放出停止、万全な風評対策と迅速・確実な賠償の実施などを求める申し入れ書を小早川社長に手渡しました。吉田町長は「被害を招いた責任を自覚するとともに、処理水対策の実施者であることを常に意識し、万全の対策を構築してほしい」と述べました。



処理水の放出が始まった福島第一原発周辺の海



放出設備を確認する町担当者ら（東京電力提供）



放水立坑を流れる希釈後の処理水（東京電力提供）

処理水の海洋放出は、予定通り8月24日に始まりました。それに合わせ、町担当者らが現地で放出設備等を視察。放出作業が適正に実施されているか確認しました。

処理水は、海水希釈後のトリチウム濃度が1リットル当たり1,500ベクレル未満となるよう、100倍以上の海水で薄め、原発の沖約1キロメートルで放出されます。

9月11日には初回放出分の処理水7,788トンの放出が完了しました。原発周辺の海水や魚類、海藻のモニタリングで異常は確認されませんが、町は引き続き、東京電力の取り組みを監視するとともに、安全確保を厳しく求めています。

<東京電力に対する申し入れ内容（抜粋）>

①安全確保の徹底

- ・浄化処理の透明性を確保した確実な実施
- ・客観性、透明性と信頼性の高い安全対策の実施
- ・異常発生時の迅速・確実な放出停止と県民目線の正確でわかりやすい情報発信
- ・トラブルを防ぐための全社を挙げた万全の体制構築

②国内外への正確な情報発信

- ・処理水の測定結果や希釈放出設備の運転状況など、正確でわかりやすい情報発信の継続
- ・IAEA等の国際機関と連携した第三者による監視と透明性の確保
- ・科学的な事実に基づく情報の積極的な発信

③万全な風評対策と迅速・確実な賠償の実施

- ・農林水産業や観光業を始めとした県内の幅広い業種に対する万全な風評対策
- ・漁業関係者が将来にわたって生業を継続し、次世代へ確実につないでいくために必要な対策の徹底
- ・支援内容の見直しや必要な追加対策の機動的な実施
- ・風評被害発生時、事業者が安心して事業や生業に取り組むための簡便・柔軟な方法による迅速・確実な賠償

④汚染水発生量の更なる低減

- ・処理水の元となる汚染水発生量の更なる低減に向けた、原子炉建屋等への地下水等の抜本的な流入抑制対策

⑤処理技術の継続的な検討

- ・トリチウム分離技術の幅広い調査や提案受付の継続
- ・実用化できる処理技術を速やかに活用する柔軟な対応



要望活動

町は機会あるごとに大臣や党中央幹部ら要人への要望を行い、町の実情に沿った支援や緊急を要する対策の実施などを求めています。詳細は町公式サイトでご確認ください。



町公式サイト

8月25日、大熊町と双葉町は合同で、復興庁、経産省（原子力災害現地対策本部）、環境省に対し、2町の復興等に向けた重点要望を行いました。

復興庁では、吉田淳町長と伊沢史朗双葉町長らが渡辺博道復興大臣と竹谷とし子復興副大臣に要望書を手渡しました。

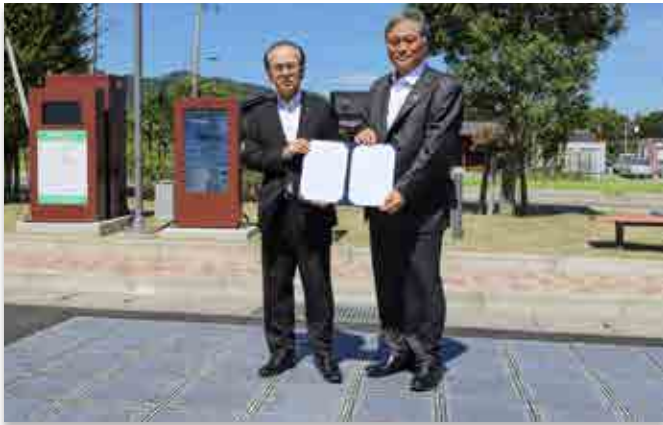


渡辺復興大臣・竹谷復興副大臣への要望

<中央省庁への要望（抜粋）>

- ①特定復興再生拠点区域外における取組の具体化について
特定帰還居住区域復興再生計画の速やかな認定と広範囲の面的な除染。継続的かつ複数回の意向把握。実態に即した帰還形態の容認。着実・効果的な先行除染 など
- ②復興のスタートに立つ両町への重点的サポート
福島再生加速化交付金や自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金等の財源確保と弾力的な運用 など
- ③福島第一原発の廃炉を担う東京電力への監督・指導
安全・着実な廃炉作業が行われるよう厳しい指導の徹底。第一原発1号機内部の検証・再評価と対策の指導 など
- ④ALPS処理水をめぐる責任を持った対応
海洋放出決定の責任を持った科学的根拠に基づく情報発信。風評影響が生じた際の、農林水産物の一時的買取・保管と被害者に寄り添った賠償枠組み など

役場駐車場で路面太陽光発電 大林道路と協定締結し実証実験



協定を交わした吉田町長と黒川社長（右）

町と大林道路は9月1日、ゼロカーボン推進による復興まちづくりに関する連携協定を締結しました。

協定により同日から、町役場駐車場で路面太陽光発電の実証実験が始まりました。路面太陽光発電は、道路面を活用することで、再生可能エネルギーの最大限導入への貢献が期待されています。駐車場にパネル約300枚が設置され、実際の発電性能や路面性能が検証されます。

協定を結んだ吉田淳町長は「新技術を積極的に取り入れ、復興まちづくりを実現したい」、大林道路の黒川修治社長は「技術を確立し、町の復興に結び付けたい」と述べました。

復興支援員の遠藤さんに委嘱状 コミュニティ支援を2人体制で



復興支援員を務める遠藤さん（左）と山田さん（右）

9月1日付で町民コミュニティ復興支援を担当する町復興支援員に遠藤佳南子さんが加わりました。

遠藤さんは富岡町出身。まちづくり公社に所属し、同業務に携わっている復興支援員の山田美喜雄さんと共にコミュニティづくりや支援を担います。

町民の皆さまやコミュニティ団体の皆さまと顔をあわせることやお話をさせていただく機会が多数出てくると思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



好きなもの描き今の自分表現 蟹江杏さんと本づくりワークショップ



蟹江さんにコツを教わりながら絵を書く児童

学び舎ゆめの森で9月5日と6日の2日間、版画家・蟹江杏さんの本づくりワークショップが開かれました。蟹江さんが児童生徒らの様子や作品を1冊の本にまとめる取り組みで、今年で4年目。新校舎での開催は初めてです。これまで3冊発行されており、4冊目の本づくりとなります。



自分の好きなものを描く児童ら

児童生徒らは、自分の好きなものを題材にした鉛筆画に挑戦。鉛筆の濃淡を工夫するなどして、画用紙に車や食べ物、ゲーム機などを描きました。

今回の作品は、1学期に仮校舎で描いた自画像とともに、子どもたちの現在を記録・表現するページとして本に載せられる予定です。

校歌に込められた意味深掘り 新校舎で演劇ワークショップ



全員で集まって、歌詞の中の「みんな」を表現する児童ら

学び舎ゆめの森で8月30日、演劇ワークショップが開かれました。

今回は、校歌「学び舎ゆめの森のうた」を歌うことで自己紹介できるようになるというテーマで実施。児童らは、校歌の作詞者・谷川俊太郎さんが歌に込めた思いを考え、体全体を使って表現しました。

進行役の講師・木村準さんが歌詞の中の「ルンルン」や「みんな」の意味を問いかけると、児童らは自分なりの身振り手振りを交えながら歌を歌いました。

入学・入園希望者が新校舎見学 入学・入園説明会「グリーン留学」



校舎内を見学する参加者

学び舎ゆめの森で9月2日、入学・入園説明会「グリーン留学」が開かれました。

学び舎ゆめの森に入学・入園を検討している親子や同校に関心がある教育関係者ら48人が参加しました。

参加者は、教職員らの案内で校舎内を巡り、完成したばかりの施設を見学したほか、カリキュラム体験や教育方針の説明を受けました。



カリキュラムを体験する子どもら



ありがとうございます

埼玉県「ピースフル・コンサート越谷実行委員会」さまが、チャリティーコンサートで集めた寄付金を町に義援金として寄贈してくださいました。

8月25日、代表の山本誠一郎さまが町役場を訪れ、新保隆志副町長に義援金を手渡しました。ありがとうございます。



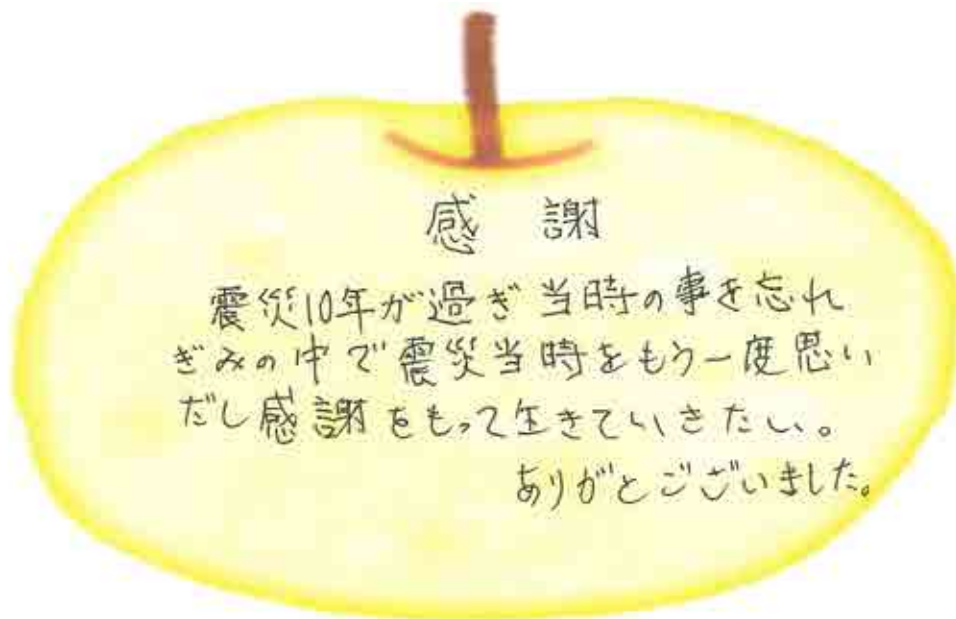
神奈川県平塚市で被災地支援ショップ「かえる」を開いている篠原憲一さまと山道英樹さまが、教育に役立ててほしいと町に寄付金と木のおもちゃを贈ってくださいました。

8月25日、両氏が学び舎ゆめの森を訪れ、園児らに山道さまが作った木のおもちゃを手渡しました。また併せて、篠原さまが係わる「ひらつな祭実行委員会」さまと「第22回地震火山地質こどもサマースクール実行委員会スタッフ有志」の皆さまからの寄付金と寄せ書きもいただきました。ありがとうございます。



伝えたい、ありがとうメッセージ vol.8

町は、被災時や避難所で助けてくれた方、お世話になった方などに対する、当時伝えられなかった気持ちやありがたい気持ちを募集し、広報おおくま 2023年3月号で紹介しました。そこに掲載しきれなかったメッセージをご紹介します。



OIC OKUMA INCUBATION CENTER
大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OICってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在70社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種も様々です。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。



OIC公式HP

（一社）双葉郡地域観光研究協会 F-ATRAs



入居企業インタビュー9社目は、郡内で観光を軸にしたまちづくり事業を行う一般社団法人双葉郡地域観光研究協会（F-ATRAs）の代表理事・山根辰洋さん。双葉郡の復興支援員としての豊かな経験を有し、2016年に双葉町民となって新しい生活のページを開いた山根さんは、現在3児の父としても活躍中。

F-ATRAsの設立には、「インバウンドの観光事業を作り、地域のブランディングをしたい」という想いが背景にあります。行政コンサルから、制作会社時代の経験を活かした広告代理店業務まで、山根さんの手がける事業は多岐にわたります。

事業の一つである「ツアー造成・運営事業」では、地域の持つストーリーを大切にしています。復興支援員時代、彼は住民から受け取った風景の記憶と、後のリサーチで目にした地域の景色を心の中で紐づけた山根さんは深く「【町】は人生の集積だ」と感じ取ることができたそうです。ツアーでは、この経験を表現しているそうです。

OICはどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、様々なお部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

ムービングベース



10社目にご紹介するのはムービングベース合同会社。役員を務める松本拓也さんにお話を伺いました。同社はリチウムイオンバッテリーの製造・販売を行っています。そのバッテリーは一般的な鉛バッテリーと比較し、なんと重さは半分で、容量は2倍にもなります。

大熊町では、日常でも使用可能な非常用電源の開発に向けて打合せを進めているところ。「すでに開発済みの製品を提供することもできますが、バッテリーは高価なので、非常時だけでなく、日常的にも使いやすい製品を提供したい」と、松本さんはユーザーのニーズを重視する姿勢を語ります。

実はムービングベース合同会社は無類の車／バイク好きである創業者の藤谷氏がキャンピングカー購入の際、お手頃な高性能バッテリーがなかったため自身で作ったことが始まりだそうです。また、松本さん自身もバイクが好きで、最初は顧客として関わっていたところから、次第にその情熱が伝わり、現在は社員としてご活躍しているそうです。

町壮年ソフト 3位入賞の健闘

県総合スポーツ大会 相双地区大会



3位入賞した町壮年ソフトボールチームの皆さん

県総合スポーツ大会・相双地域大会が9月3日、新地町等を会場に開かれ、大熊町からは壮年ソフトボールチームが出場しました。初戦は双葉町に敗北したものの、3位決定戦で川内村に12-2で快勝。Bブロックで3位入賞を果たしました。広嶋正人監督は「炎天下の中、けがなく、選手全員が楽しくプレーできたことが3位入賞の原動力になった」と語りました。

実証栽培のコメ収穫

特定復興再生拠点で避難指示解除後初



稲を収穫する町農業委員会の根本友子会長

町内特定復興再生拠点区域内で実証栽培していた水稻の稲刈りが9月15日、熊旭台の水田で行われました。

同区域の避難指示解除後、稲刈りが行われるのは初。町農業委員ら約15人が参加し、コシヒカリを手刈りしました。収穫したコメは放射性物質検査で安全性が確認されれば食べるのが可能です。同区域では、令和7年の営農再開を目指して今後も実証栽培が継続される予定です。



げんば だより

今日も町のどこかで再生のつちおと 槌音が響いています。その様子を連載でお伝えします。

問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

⑬ 駅西商業施設

JR 大野駅西口に商業施設を建設します。今回、設計と工事を担う事業者が決まり、完成時のイメージ図が提案されました。オープンは、図の右端に描かれている産業交流施設と同時の来年 12 月予定です。

敷地はかつて商店街が伸びていたエリアの一部に当たり、テナントとしてコンビニ 1 店、物販店 1 店、飲食店 5 店が出店予定です。商業施設の建設は 2 期に分けて行い、図にある建物群を 1 期分として整備します。さらに敷地内で 2 期整備も検討します。

施設前の広場は少し遅れて令和 7 年 3 月にオープン予定です。



提案された駅西商業施設と広場の完成イメージ

町の特産を魅力あふれるスイーツに スイーツ甲子園ふくしまチャレンジカップ



キウイ部門 255 チームの頂点に立った宮城・泉館山高の生徒ら

県内農産物の風評払拭や交流人口拡大を目指す「スイーツ甲子園ふくしまチャレンジカップ」の決勝大会が 8 月 26 日、楡葉町の J ヴィレッジで開催されました。

大熊町のキウイフルーツ部門には全国から 255 チームが参加し、書類選考で選ばれた 3 チームで決勝を実施。優勝した宮城県・泉館山高の生徒には、来年 2 月に都内で開かれる福島スイーツフェスティバルで販売する商品を、審査員シェフと共同開発する権利が贈られました。

学生食堂企画が最優秀賞

おおくまハチドリプロジェクト企画発表会



発表会に参加した学生と関係者

学生による町の課題解決を提案するアイデアソンプロジェクト・おおくまハチドリプロジェクトの企画発表会が 9 月 10 日、町交流施設 link る大熊で開かれました。

4 年目となる今年は 5 チームの学生ら 17 人が参加し、町内での見学会や調査を通して立案した企画を発表しました。

審査の結果、最優秀賞には、町内産食材を使った学生食堂や給食グランプリを提案した「飲食店、交流農園活用チーム」が選ばれました。

なつ祭りにおおくま2023



ゆめの森バンド
生演奏



まつりといえば
屋台



近藤佳穂さんの
バーテンブース



仮装盆踊りで
個人の部1等になった参加者



さかなのつかみ取り



なつ祭り恒例
仮装盆踊り



インキュベーションセンター
with まあちゃん



化石のレプリカ作り



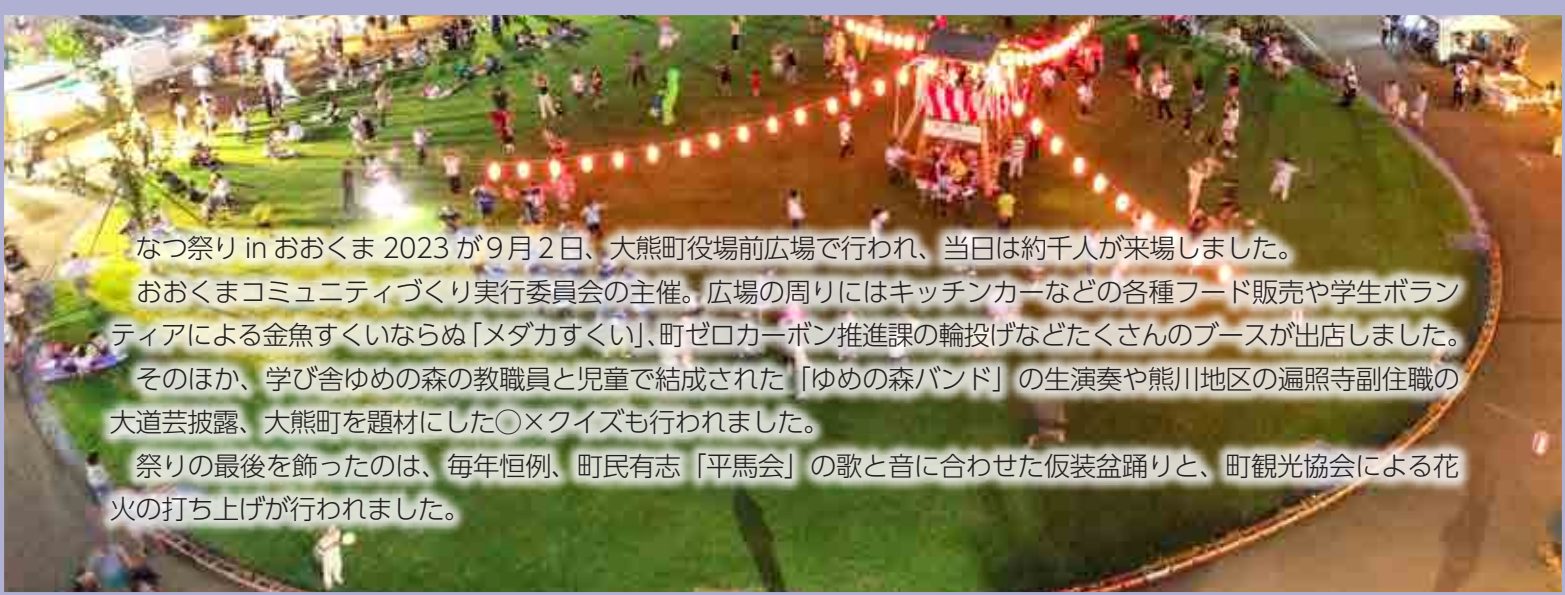
平馬会との盆踊り



何個入ったかな
輪投げ



おおくまキウイ再生クラブの
物販ブース



なつ祭り in おおくま 2023 が9月2日、大熊町役場前広場で行われ、当日は約千人が来場しました。

おおくまコミュニティづくり実行委員会の主催。広場の周りにはキッチンカーなどの各種フード販売や学生ボランティアによる金魚すくいならぬ「メダカすくい」、町ゼロカーボン推進課の輪投げなどたくさんのブースが出店しました。

そのほか、学び舎ゆめの森の教職員と児童で結成された「ゆめの森バンド」の生演奏や熊川地区の遍照寺副住職の大道芸披露、大熊町を題材にした〇×クイズも行われました。

祭りの最後を飾ったのは、毎年恒例、町民有志「平馬会」の歌と音に合わせた仮装盆踊りと、町観光協会による花火の打ち上げが行われました。



くるくる回転
大道芸



明かりが灯った
提灯と櫓



どんどん叩いて
お囃子体験



仮装盆踊りで団体の部1等
になった参加者ら



ゆかた姿で盆踊り



むかしなつかし
ピタサンド



人気キャラクターに扮し
一日中仮装していた参加者



受け付けて配布された
「祭」のうちわを持つ来場者ら



金魚じゃないよ
メダカすくい



交流ゾーン
ビアガーデン

特定帰還居住区域復興再生計画 先行除染区域（下野上1区の一部）を国へ申請しました

問大熊町役場 企画調整課 企画調整係

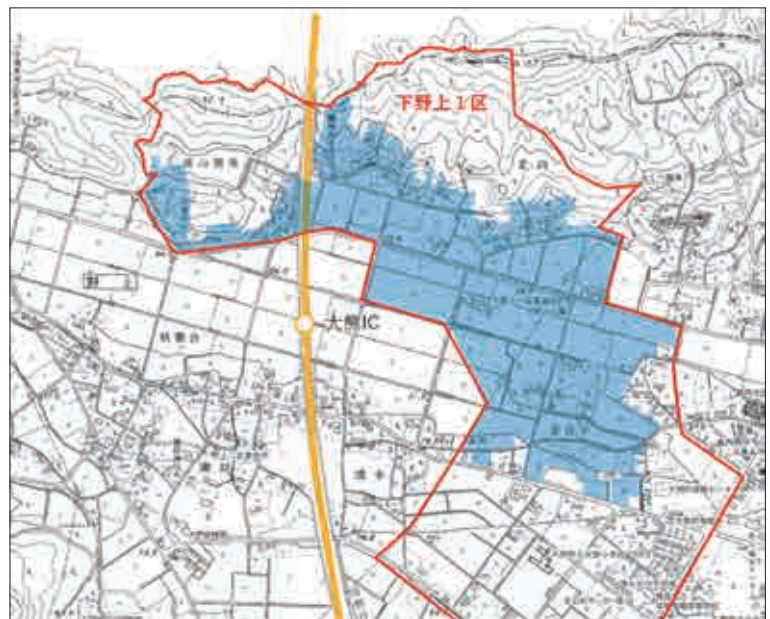
令和5年6月の福島復興再生特別措置法の改正により、帰還困難区域で除染とインフラ復旧を行い、避難指示の解除を目指す「特定帰還居住区域」を設定できるようになりました。

このうち、先行して除染と避難指示解除を目指す区域として下野上1区の一部についての計画を作成し、国に申請しました。今後は、今回申請する区域も含めた町全体の計画策定と申請を行っていきます。

■先行除染区域のスケジュール



■大熊町特定帰還居住区域復興再生計画（先行除染）の申請範囲



敷地内環境調査を行うため調査希望者を募集します

問大熊町役場 環境対策課 廃炉・放射線対策係

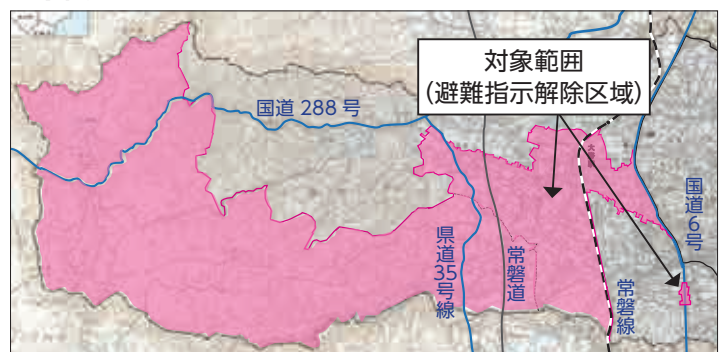
町は、避難指示解除区域で敷地内の放射線量等調査のため、ご協力いただける方を募集しています。

環境省の除染結果報告書では、測定ポイントが除染ガイドラインで決まっており、面的に測定されていないことから、除染後でも線量低減が十分でない場合があります。

放射線に関する不安解消やホットスポットの再除染など、環境を改善するため、ご協力をお願いします。

- 調査件数 敷地内 50 件
- 調査対象 避難指示解除区域内
※中屋敷・大川原地区、特定復興再生拠点区域内にある敷地（宅地）
- 募集条件 環境省の除染作業により敷地（宅地）の除染が完了していること。
- 募集期間 10月16日（月）まで
※調査件数に達した場合は、お断りする場合があります。
- 申込方法 電話で大熊町役場 環境対策課 廃炉・放射線対策係までお申し込みください。

<対象範囲図>



大熊町選挙管理委員会から

問大熊町選挙管理委員会（総務課内）

☎0240-23-7569

11月12日に行われる大熊町長選挙・大熊町議会議員選挙・福島県議会議員選挙の投票方法についてお知らせします。また、選挙の詳細について記載した「選挙のお知らせ」と「不在者投票請求書・宣誓書」を同封した封筒を10月中旬に有権者の皆さまに郵送する予定です。

期日前投票

大熊町が設置する投票所で投票日前（期日前投票期間）に投票することができます。

■必要なもの

投票所入場券

※入場券が届かない場合や紛失した場合でも投票することができますので、直接投票所へお越しください。

不在者投票

県内外の居住先（避難先・滞在地）の市区町村選挙管理委員会で投票することができます。居住先（避難先・滞在地）の市区町村から大熊町に投票済みの投票用紙を郵送する必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

■時間

- ・居住先（避難先・滞在先）の市区町村で選挙が行われている場合
→平日休日を問わず午前8時30分から午後8時まで
- ・居住先（避難先・滞在先）の市区町村で選挙が行われていない場合
→平日の午前8時30分から午後5時まで

■場所

居住先（避難先・滞在地）の市区町村選挙管理委員会

■手続き方法

①投票用紙等を請求する

10月中旬にお届けする選挙のお知らせに同封されている「不在者投票請求書・宣誓書」に必要事項を記入してご返送ください（メールやFAXでの請求はできません）。

②投票用紙等を受け取る

郵送されてきた透明の封筒（投票用紙、投票用封筒、不在者投票証明書）を受け取ってください。

※透明の封筒を開封してしまうと投票ができなくなりますので、ご注意ください。

③居住先（避難先・滞在地）の市区町村で投票する

受け取った封筒を居住先の市区町村選挙管理委員会に持参して投票してください。

郵便等による不在者投票

身体の障がい等により歩行が困難な方のために在宅のまま投票ができる制度です。次の項目に該当する方が対象となりますが、在宅で投票するためには事前に「郵便投票証明書」等の交付が必要となりますので、要件に該当する方で郵便投票を希望する方は、お早めにお申し込みください。

■郵便による不在者投票ができる方

身体障害者福祉法第4条に規定する身体障がい者、戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者または介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で次に掲げる方

- (1) 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障がい者の方のうち、身体障害者手帳に両下肢・体幹・移動機能の障がいにあつては1級または2級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障がいにあつては1級または3級（2級はなし）、免疫・肝臓の障がいにあつては1級から3級と記載されている方
- (2) 戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者の方のうち、戦傷病者手帳に両下肢・体幹の障がいにあつては恩給法別表第1号表の2の特別項症から第2項症まで、内臓の障がいにあつては同表の特別項症から第3項症までの項症が記載されている方
- (3) 介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で、介護保険の被保険者証に要介護状態区分が要介護5と記載されている方

■郵便等で不在者投票における代理記載制度を利用できる方

郵便等による不在者投票をすることができる選挙人で、自ら投票の記載をすることができない者として定められた次の項目に該当する方は、あらかじめ市町村の選挙管理委員会の委員長に届け出た方（選挙権を有する者に限る。）に投票に関する記載をさせることができます。

- (1) 身体障害者福祉法上の身体障がい者で、身体障害者手帳に上肢または視覚の障がいの程度が1級である方として記載されている方
- (2) 戦傷病者特別援護法上の戦傷病者で、戦傷病者手帳に上肢または視覚の障がいの程度が特別項症から第2項症までである方として記載されている方

町長選挙・町議会議員一般選挙立候補予定者説明会等の日程

立候補予定者説明会 10月12日（木）

- ・大熊町長選挙 午前10時～
- ・大熊町議会議員一般選挙 午後1時30分～

立候補届出書類事前審査 10月27日（金）

- ・大熊町長選挙 午前10時～
- ・大熊町議会議員一般選挙 午後1時30分～

立候補届出受付 11月2日（木）

- ・大熊町長選挙、大熊町議会議員一般選挙
午前8時30分～午後5時

■共通

場 大熊町役場2階大会議室

大熊町住民意向調査にご協力ください

問 大熊町役場 企画調整課 企画調整係

町は、復興庁、福島県と共同で、令和5年度住民意向調査を実施します。

これは、町民の皆さまから帰町のご意向や生活環境に関するご意見を聞かせていただき、今後のまちづくりの参考とするために実施するものです。

回答をお願いする方には、10月中旬に調査票を郵送する予定です。お手元に届きましたら、ご協力をお願いします。

■調査期間

10月中旬から11月上旬まで（予定）

■提出方法

郵送による配布・回収（切手は不要です）

■回答をお願いする方

震災発生時、町に住民登録されていた世帯（避難後に転出された世帯を含む）にお送りします。分散して避難されている場合はそれぞれの避難先にお送りしますので、避難先の代表者にご回答ください。

低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金を支給します

問 大熊町役場 教育総務課 幼児教育係

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、低所得の子育て世帯に対して特別給付金を支給します。

ひとり親世帯分

■対象者

次のいずれかに該当する方

- ① 令和5年3月分の児童扶養手当受給者の方
- ② 令和5年4月分で新たに児童扶養手当受給者となった方
- ③ 公的年金等を受給しているため、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
- ④ 食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変している、児童扶養手当を受給している方と同じ水準の収入の方

※上記①～④に該当され、ひとり親世帯以外分の低所得の子育て世帯対象の支援特別給付金を受給している場合は、本給付金の支給は受けられません。

■申請手続き

【申請不要で受け取れる方】

- ・対象者①、②に該当する方

【申請が必要な方】

- ・対象者③、④に該当する方

ひとり親世帯以外分

■対象者

次のいずれかに該当する方

- ① 大熊町から令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）の支給を受けた方
- ② ①のほか対象児童（平成17年4月2日（障害児の場合、平成15年4月2日）から令和6年2月29日までに出生した子）の養育者であって、食費等の物価高騰の影響を受けて家計急変した方
ア 令和5年度の住民税（均等割）が非課税である方
イ 令和5年1月以降の家計が急変し、1年間の収入見込額が住民税非課税相当となった方

※上記に該当され、他自治体で既に令和5年度の子育て世帯生活支援特別給付金を受給している場合は、本給付金の支給は受けられません。

■申請手続き

【申請不要で受け取れる方】

- ・対象者①に該当する方

【申請が必要な方】

- ・対象者②に該当する方

【共通】

■支給額 児童1人につき5万円

■その他 申請が必要な方は、町公式サイトから申請書をダウンロードし、添付書類を添えて郵送または直接大熊町役場教育総務課へ提出してください。



町公式サイト

インフルエンザ予防接種の費用を助成します

問大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

インフルエンザ予防接種について、高齢者とお子さんに対して次のとおり予防接種費用の助成を行います。体調の良いときに早めに接種しましょう。

季節性（高齢者）インフルエンザ （原則、自己負担なし）

■対象者（対象となる方に個別通知しました）

- ・接種日に年齢が65歳以上の希望者
- ・60歳以上65歳未満の方で心臓やじん臓・呼吸器に重い病気のある方の希望者、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいがある方の希望者（障がい者手帳1級程度の方）

■接種対象期間

10月1日（日）～令和6年1月31日（水）

■接種回数・料金

1回のみ対象で、無料です。

■接種場所

各医療機関（接種の際は必ず予約を入れてください）

■接種方法

【県内】

- ・医療機関に直接予約し、お送りした予診票を持参して接種してください。

※医療機関によって開始時期が異なりますので、電話等でご確認のうえ接種してください。

【県外】

- ・避難先市区町村の予防接種担当課に連絡して、手続きをしてください。
- ・自己負担が発生した場合は、接種料金を還付します。その場合は、助成申請書・領収書（原本）・予診票（コピー）の3点を提出してください。助成の申請手続きは接種終了後、1か月以内に行ってください。

小児インフルエンザ

（接種時は自己負担で、後日還付）

■対象者

生後6か月～中学校3年生

■接種対象期間

10月1日（日）～令和6年1月31日（水）

■助成回数

- ・6か月～13歳未満→2回接種分
（2回接種する方は、2回分まとめて申請してください）
- ・13歳以上～中学3年生→1回接種分

■接種場所

各医療機関（必ず予約のうえ接種してください）

■持ち物

母子（親子）健康手帳、保険証、診察券

■備考

医療機関の予診票をお使いください。

■申請方法

- ・助成申請書は、保健福祉課、各出張所・連絡事務所に備えてつけてあります（町ホームページからダウンロードすることもできます）
 - ・予防接種費用を一度自己負担し、その後助成申請書・領収書（原本）・予診票（コピー）または母子健康手帳のコピー（接種日が記載されている部分）の3点を提出してください
- ※助成の申請手続きは、接種終了後すみやかに行ってください。

町診療所でインフルエンザワクチンが接種できます

問大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

10月3日（火）から町診療所でインフルエンザ予防接種を実施します。予約制ですので、接種を希望される方は保健福祉課保健衛生係に事前にご連絡ください。また、ご予約の無い方でも接種できる場合がありますので当日診療所へご連絡ください。

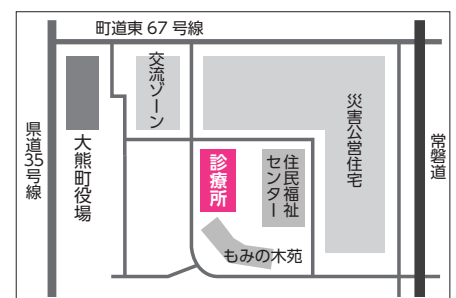
■実施場所 大熊町診療所（大熊町大川原字南平 1920-1）

■電話番号 0240 - 23 - 7170

■実施予定日 毎週火・木曜日（祝日・年末年始を除く）

■受付時間 午前8時45分～11時30分

■持ち物 保険証とおくすり手帳（お持ちの方）を忘れずにお持ちください。
高齢者の方：予診票（町から9月末に送付しました）
小児の方：母子（親子）健康手帳



<町診療所の位置>

被災者生活再建支援金の申請を受け付けています

問 大熊町役場 生活支援課 生活支援係

<被災者生活再建支援制度とは>

自然災害により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する制度です。

※新たな制度ではありません。すでに東日本大震災に係る被災者生活再建支援金の加算支援金の支給を受けている世帯は対象外です。

■支給対象世帯

平成 23 年 3 月 11 日時点に大熊町に住んでいた方で、地震等により

- ・住宅が全壊した世帯
- ・住宅が大規模半壊した世帯
- ・住宅が半壊し、やむを得ず解体した世帯

※やむを得ず解体とは、倒壊防止や居住に必要な修繕費用が著しく高額になるため解体した場合のことをいいます。

※貸家、アパート等の賃貸住宅に居住していた世帯も対象です。

※被災時に実際に居住していた世帯が対象です。空き家、別荘、他人に貸している物件などは対象外です。

■支援金の支給額（次の 1 と 2 の合計額）

1. 基礎支援金…住宅（大熊町）の被害程度に応じて支給する支援金

住宅の損壊程度		全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	複数世帯	100 万円	50 万円	100 万円
	単数世帯	75 万円	37 万 5 千円	75 万円

2. 加算支援金…住宅（震災後）の再建方法に応じて支給する支援金

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃貸住宅
支給額	複数世帯	200 万円	100 万円	50 万円
	単数世帯	150 万円	75 万円	37 万 5 千円

※賃貸住宅は、公営住宅、借上げ住宅を除きます。

※基礎支援金を申請する前に加算支援金のみを申請することはできません。

■申請期限（基礎支援金、加算支援金ともに）

令和 6 年 4 月 10 日まで

※り災証明書による損壊程度が「半壊」の場合、解体が終了しないと申請できないため、町は郡内各町村・県とともに、さらなる期間延長を国に求めています。

■必要書類

<基礎支援金>

- ①被災者生活再建支援金支給申請書
- ②り災証明書（原本）
- ③住民票（震災当時の世帯全員分）
- ④振込先口座の写し（金融機関名、支店名、口座番号、名義人フリガナ記載部分）

<加算支援金>

- ①住宅の建設・購入、補修または賃借が確認できる契約書の写し（建物所在地、契約（購入）金額、契約日、工期の日付（建設の場合）、引渡日（購入・賃貸の場合）、契約の際の押印箇所が写しに含まれていることをご確認ください）

■注意点

- ・居住していた住宅が「半壊」の場合、家屋解体完了後に申請することができます。解体についてのご相談は福島地方環境事務所 浜通り南支所（☎0240-25-8993）にお問い合わせください。
- ・単数世帯の方が支給を受ける前（申請後も含む）に亡くなられた場合は、支給されません（支援金は相続対象外です）。

差額・追加分を申請できる場合があります

■基礎支援金の差額申請について

初回申請時、大規模半壊で申請された方でもやむを得ず家屋を解体した場合、半壊解体と同じ扱いとなりますので、すでに支給した額との差額分を申請できる場合があります。

■加算支援金の差額申請について

初回申請時、賃貸住宅に入居しており加算支援金を受給した場合、申請期限内に住宅を建設または購入した場合、再度申請を行い、すでに支給した額との差額分を申請できます。

■加算支援金の追加申請について

初回申請時、基礎支援金のみ申請された世帯で、申請期限内に新たに住宅を建設もしくは購入した、または賃貸住宅に居住した場合、再度申請を行い、加算支援金を申請できます。

令和5年度（令和6年4月1日付け採用）

大熊町職員採用候補者試験

試験職種	採用 予定数	資格要件等		試験内容	
		年齢要件	資格		
保育教諭	若干名	昭和59年4月2日以降に生まれた者	保育士資格および幼稚園教諭免許を有する者または令和6年3月末までに取得見込みの者	作文 試験	口述 試験

■受付期間 10月13日（金）までの平日（午前8時30分～午後5時15分）
※郵便による申込書提出の場合は、10月11日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。

■申込方法

- ・申込用紙に必要事項を記入して、大熊町役場総務課に提出してください。
- ・申込書を郵送する場合は、その表に赤で「職員試験申込」と書いて、必ず簡易書留にて送付してください。また、受験票返送用に84円切手を貼った自分宛の長形3号封筒も同封してください。
- ・申込用紙は、町役場2階総務課または各出張所で交付を受けるか、町公式ホームページからダウンロードしてください。
- ・試験についての詳細な内容は、町公式ホームページをご覧ください。

■試験日 10月25日（水）

■会場 大熊町役場 2階大会議室
（福島県双葉郡大熊町大川原字南平 1717）



町公式HP

大熊町文化展の作品募集！

問 大熊町役場 教育総務課 社会教育係

町文化展に出展する作品を募集します。今年度は昨年度より2週間程早めの開催となりますので、持ち込みの期日にご注意ください。作品募集の詳細は、広報おおくまに同封した申込チラシ、町公式ホームページをご覧ください。

出展作品は例年と同じく、工芸（手芸・陶芸等）、絵画、書道、文芸、写真など種類は問いませんが、高価で盗難や破損の恐れがあるものについては出展をお控えください。多くの方の作品の出展をお待ちしています。

■会期 10月20日（金）～25日（水）
（22日（日）は休展）

■展示時間 平日の午前9時～午後5時
※21日（土）は午前10時～午後3時、
25日（水）は午前9時～午後3時

■会場 大熊町役場 1階エントランスホール

■作品持込期間 10月2日（月）～10日（火）

■作品返却期間 10月31日（火）～11月2日（木）
※持込場所で返却

■作品持込場所 大熊町役場、いわき・会津若松出張所、中通り連絡事務所



令和4年度文化展の様子

行政相談を行います

10月16日(月)から10月22日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県、市区町村)や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

大熊町では松永秀篤さんが総務省より行政相談員を委嘱されています。

行政相談員はいつでも相談に応じていますが、行政相談週間に合わせ、次の日程で「特設相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。



<町行政相談員>
松永秀篤さん

- 日時 10月20日(金)
午前の部 午前9時30分～正午
午後の部 午後1時～4時
- 場所 大熊町役場 1階相談室

10月は不正軽油撲滅強化月間

県は10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売され使用されている事例があります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染の問題のほか、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税課までご連絡ください。

問 不正軽油ホットライン(県庁総務部税務課)

☎024-521-7205

メール zeimu@pref.fukushima.lg.jp

相双地方振興局県税課

☎0244-26-1127

メール souso.kenzei@pref.fukushima.lg.jp

住民票、戸籍謄抄本、税務諸証明

令和6年度から交付手数料が有料になります

問 大熊町役場 住民課/税務課

町は現在、町民と東日本大震災の被災者に対して、住民票や戸籍謄抄本、税務に係る証明書を無料で交付していますが、令和6年度より各種証明書交付手数料が以下のとおり有料になります。

■手数料が有料となる証明書等一覧表

手数料を徴収する事項(主なもの)		手数料(1件)
住民票	住民票(写し)	200円
	除票	200円
戸籍	全部事項証明書、個人事項証明書	450円
	除籍全部事項証明書、除籍個人事項証明書	750円
	除籍謄本・抄本、改正原戸籍謄本・抄本	750円
	戸籍の附票等	200円
印鑑	戸籍届出の受理証明書、記載事項証明書	350円
	印鑑登録証明書	200円
税	印鑑登録証(カード再交付)	200円
	所得に係る各種証明書	200円
	不動産に係る各種証明書	200円
	住宅用家屋証明書	1,300円
	営業・職業証明書	200円
	地籍図、その他図面等の写し	200円

※法令の規定等により手数料が免除される場合があります。

■引き続き無料で発行する証明書等

- ・被災証明書・届出避難場所証明書・り災証明書
- ・固定資産課税台帳記載事項証明書(名寄帳)
- ・軽自動車税車検用納税証明書

■手数料の納付について

- ・窓口の場合…現金
- ・郵便請求の場合…定額小為替(郵便局で購入してください)

中間貯蔵工事情報センターから

問 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課
☎024-563-1293

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事(除去土壌等輸送や施設整備工事)について、その概要や工事の進捗状況、安全への取り組み等を紹介しています。

■中間貯蔵施設見学会

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学

時 10月20日(金)・21日(土)

場 中間貯蔵工事情報センター(大熊町小入野字向畑256)

申 中間貯蔵工事情報センター ☎0240-25-8377



みんなで歩む…ふるさとふたばの未来

東日本大震災後初めて町内でふたばワールドが開催されます。

有名演歌歌手やレジェンド声優など多数の芸能人がステージ出演するほか、アンパンマンショー、巨大スライダーなどの遊具もあり、大人から子どもまで楽しめる内容が盛りだくさん。ぜひご家族でご来場ください！

イベントのタイムスケジュールや駐車場に関する詳細等は広報おおくま9月1日号に同封したチラシをご覧ください。なるかふたばワールド 2023in おおくまの特設ページまで！



ふたばワールド 2023in おおくまの特設ページ

時 10月7日(土) 午前10時～

場 学び舎ゆめの森を含む周辺特設会場 (大熊町大川原字南平 2019-1)



しねは 標葉祭り2023in津島が 開催されます！

旧相馬藩標葉郷の町村で開催される標葉祭り。昨年は大熊町交流ゾーンで開催されましたが、今年は浪江町津島地区で行われます。

町にゆかりのある団体なども参加されますので、ぜひ足を運んでみてください。

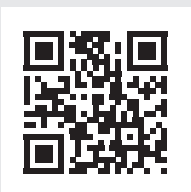
内 心燃える STAGE

ワクワク飲食・販売コーナー
ドキドキ体験コーナー

時 10月21日(土)～22日(日)
午前10時～午後3時

場 浪江町 津島中学校 (浪江町下津島萱深1)

問 一般社団法人 浪江青年会議所
(標葉祭り実行委員) ☎ 0240-34-6616



浪江青年会議所 HP



標葉祭り2023FB

マイナンバーカードの 申請はお済みですか？

問大熊町役場 住民課 住民係

ふるさとまつり開催日に カードの申請受付・交付を行います

時 10月21日(土)
午前9時～午後4時

場 大熊町役場 住民課窓口

※窓口が混み合っている場合、お待ちいただくことがあります。あらかじめご承知ください。

■持参物

<申請時>

申請書・通知カード・住基カード(お持ちの方)、本人確認書類(運転免許証等)

<交付時>

本人確認書類(運転免許証等)他

※詳しくはお手元に届いた案内をご確認ください。

【ご注意ください】

○お知らせした交付場所以外での受け取りを希望される場合は、事前にお問い合わせください。準備には1週間程度必要ですので、余裕をもってご連絡をお願いします。

○マイナンバーカードに関する事務以外の、各種証明書の発行やその他の申請の受付はできませんので、ご了承ください。

2023 大熊町 ふるさとまつり



ステージショー



テツandトモ
14:15~



紗羽しゅうこ
12:50~



氏家エイミー
12:20~



新沼謙治
13:25~

オープニングイベント 10:00~



熊川稚児鹿舞



観覧無料

仮面ライダー
ガッチャードショー

場所：特設会場

- ① 10:35~
- ② 15:00~



よさこい飯能乱舞 11:10~

15:35~
大抽選会
開催!

豪華賞品が
当たる!

抽選券



11:40~

大熊特産品3種
早飲み選手権



双葉警察署：パトカー・白バイ展示

富岡消防署：消防車展示

地元企業・各種団体：出展コーナー・飲食コーナー・社会福祉協議会コーナー
緑日コーナー・わんぱくランド

スタンプラリー

参加者には素敵なプレゼント!

※数量限定・先着順

令和5年 10月21日(土) 10:00~16:00

大熊町学び舎ゆめの森 向かい側 特設会場【荒天中止】

福島県大熊町大字大川原字南平 2019-1



主催：大熊町観光協会

共催：大熊町 大熊町商工会
おおくままちづくり公社

お問合せ：大熊町観光協会事務局
TEL：0240-23-7101

～タイムスケジュール～

10:00～	開会式 会長挨拶 オープニングイベント 熊川稚児鹿舞
10:35～	仮面ライダーガッチャードショー
11:10～	よさこい飯能乱舞
11:40～	大熊特産品3種早飲み選手権
12:20～	氏家エイミー
12:50～	紗羽しゅうこ
13:25～	新沼謙治 歌謡ショー
14:15～	テツ and トモ
15:00～	仮面ライダーガッチャードショー
15:35～	大抽選会

臨時駐車場のご案内

至仙台
常磐自動車道
至東京

大熊町役場 linkる大熊 シャトルバス乗降場 会場 学び舎ゆめの森

大熊町商工会 大川原連絡事務所 福島給食センター

■会場と臨時駐車場をシャトルバスが一定間隔で運行しております。**無料**
 ■臨時駐車場から会場までは、シャトルバスで約5分で到着致します。
 ■臨時駐車場の台数には限りがありますので、ご注意願います。
 ■会場近隣の私有地・施設・路上への無断駐車は厳禁となります。

無料往復バスのご案内

大熊町役場 各出張所と会場を結ぶ往復バスが運行します。

事前予約制

無料

1日1往復

いわき出張所⇔会場 (定員 25名)

行き 8:45 ▶ 10:00
 帰り 16:10 ▶ 17:25

会津若松出張所⇔会場 (定員 30名)

行き 7:40 ▶ 10:00
 帰り 16:10 ▶ 18:30

中通り連絡事務所⇔会場 (定員 25名)

行き 8:00 ▶ 10:00
 帰り 16:10 ▶ 18:10

お申込みはこちら

10/10(火) 締切り!

0240-23-7101

大熊町観光協会事務局 平日 9:00~17:45

- ご注意：イベント内容が変更になる場合がございます。
- 当日は混雑が予想されますので駐車場でシャトルバス乗車迄お時間をいただく場合がございます。
- ステージの時間は都合により変更になる場合がございます。

おおくま駅伝 2023 を開催します

問 大熊町教育委員会 教育総務課 社会教育係
事務局 (linkる大熊) ☎0240-23-7676

震災から復興している大熊町に人が集まることで交流人口を増やし、地域の活性化を図ることを目的に、おおくま駅伝2023を開催します。多くの方の参加をお待ちしています。ぜひご参加ください。

■開催日時

12月17日(日)
午前7時30分～午後3時30分(小雨決行)

■日程

時間	内容
午前7時30分 ～8時30分	集合・受付
午前8時30分	監督会議
午前8時50分	開会式
午前10時	小学生の部スタート
午前11時15分	一般の部スタート
午後12時30分 ～午後1時	大道芸ショー シナプソロジー体験会
午後1時15分	表彰式・閉会式
午後2時 ～3時30分	町出身プリントコーチ 秋本真吾氏による走り方教室

※駅伝競技は午前中で終了し、表彰式は「linkる大熊多目的ホール」で行います。

■集合・受付場所

学び舎ゆめの森 体育館

■コース

学び舎ゆめの森および町交流ゾーン周辺

■参加資格

健康であり、1人でゴールまで走りきることができる方

- ・小学生の部 小学1～6年生男女
- ・一般の部 中学生から成人男女

■コース(全4区間)

- ・小学生の部
黄色のコース 1人1周1.5km
- ・一般の部
黄色+オレンジ色のコース 1人1周2.0km



■参加費

1チーム2,000円(1人当たり500円)

※当日納入

※原則4人1組でお申し込みください。

※4人そろわない場合はオープン参加によりご参加いただけます。お気軽にお問い合わせください。

■参加申込

参加申込については12月1日(金)までに、申し込みフォームで申し込むかlinkる大熊までご連絡ください。



申し込み

■その他

・本イベントについては、町公式HPを随時更新しますのでご確認ください。



町公式HP

ふくしま駅伝の選手募集中です！

問 ふくしま駅伝大熊町実行委員会 ☎0240-23-7194
(大熊町役場 教育総務課 社会教育係)

今年もふくしま駅伝(市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会)が、11月に開催されます。

大熊町は第1回から昨年の第34回大会まで、すべての大会に出場してきました。35回目となる今回も、順位アップを目標に大会まで取り組んでいきます。

走ることが大好きな方、ふるさとのために走りたくていただだける方の参加を待っています。

■日 時 11月19日(日)

毎月合同練習に取り組み、合宿、ロードレース大会等に参加します。応募者

■募集対象 中学生以上の男女

には後日詳細をお知らせします。

企画調整課から小中高生向けイベントのお知らせ

問 株式会社 Oriai (イベント事務局)
 ☎ 080-7109-2153 (担当者: 仁井)
 メール info@oriai.jp

小中学生大募集!! 秋のおしごと体験会 @ 大熊町

小学生・中学生を対象に、大熊インキュベーションセンターに入居している企業のおしごと体験事業を開催します！
 「働かってどうということ?」、「どんな仕事があるの?」、「自分はどんな働き方が好きかな?」、そんな『働くことのリアル』をお伝えしながらも、プロの仕事を楽しく学べる2つの講座をご用意しました。皆さんのご参加お待ちしております！

時 ① 11月18日(土)、② 19日(日)
 いずれも午後1時~4時 (集合: 午後0時45分)
場 大熊インキュベーションセンター (旧大野小学校)
 (大熊町下野上字清水 230)
対 全国の小学校・中学校に通う児童生徒
費 無料 (事前にお申し込みが必要です)
 ※現地までの交通費は自己負担となります。
 ※個人的に購入されるもの(食費含む)は自己負担となります。

■協力企業

- ① NoCode Japan 株式会社
- ② 株式会社アルサ

■体験内容

- ① だれでもアプリをつくれる世界に！
 みんなが今使っているアプリがどうやって作られているのかを学んだり、実際にアプリを作ってみよう！
- ② ドローンでみんなのくらしがスムーズに！
 ドローンが実際に使われている現場について学んだり、実際にドローンを操縦してみよう！



イベント詳細



申し込み

TEENAGER CREATIVE CAMP : 自分と、まちと、未来を考える2日間

自分のアイデアを形にしてみたい高校生・高専生向け起業体験プログラムを開催します。
 「浜通りで何か形にして実行してみたい!」、「学校を飛び出して新しいことに挑戦してみたい!」、「実際に町で活躍する方々から仕事観を学びたい!」、そんな皆さんにとっては、とってもワクワクする刺激的な時間になるはず！
 突き抜けた仲間と共に熱い1泊2日を過ごしてみませんか？

時 11月25日(土)・26日(日)の1泊2日
場 大熊インキュベーションセンター (旧大野小学校)
 (大熊町下野上字清水 230)
■宿泊場所
 ほっと大熊
 (大熊町大川原字南平 1207-1 交流ゾーン内)
対 全国の高校生および高専生
費 無料 (事前にお申し込みが必要です)
 ※現地までの交通費は自己負担となります。
 ※個人的に購入されるもの(食費含む)は自己負担となります。

■体験内容

- ・大熊町内見学
- ・事業計画の立て方ワークショップ
- ・自己理解ワークショップ
- ・アイデアから企画実行までを学ぶ講義
- ・大熊町をフィールドにした模擬起業プラン発表



イベント詳細



申し込み

町交流ゾーンから 2023年10月のお知らせ

linkる大熊

■ジャズコンサート

芸術の秋のひとつときに生のジャズ演奏を聴いてみませんか。

内いわきジャズオーケストラをお招きしての公演

時10月28日(土) 午後2時～3時30分

場大熊町交流ゾーン linkる大熊「多目的ホール」

料無料

■ニュースポーツ大会&体力測定

大熊町社会福祉協議会と大熊町役場保健福祉課と linkる大熊による協力開催。

内握力・長座前屈・10m障害物歩行・立ち上がりテスト・開眼片足立ち

大熊町役場保健福祉課による「フレイル」チェック

団体種目：ポッチャ・囲碁ボール 個人種目：スカットボール

時10月18日(水) 午前9時～午後12時30分

場大熊町交流ゾーン linkる大熊「多目的ホール」

料100円(飲み物代)

持上履き・タオル・動きやすい服装

期10月11日までに大熊町社会福祉協議会(☎0240-23-5171)

または linkる大熊へお申し込みください。

■おおくま CINEMO (定期映画鑑賞会&交流会)

SDGsのテーマに沿った映画鑑賞会&交流会のご案内。

【10月の上映会】

内「サティシュの学校～みんな、特別なアーティスト～」

時10月22日(日) 午後2時～4時15分

10月25日(水) 午後6時30分～8時45分

場多目的ホール **定**先着30人

料大人500円、小中学生300円、未就学児無料
お申し込みはQRコードから、またはお電話で



■無料オンラインフィットネス(場多目的ホール)

画面のインストラクターを見ながらのフィットネスレッスンです。マイペースでも大丈夫です！運動する楽しみを体験してみてください！

①内ヨガ

時10月5、19、26日(木) 午後6時30分～7時20分

②内シナプソロジーと健康体操

時10月25日(水) 午前10時30分～11時20分

<共通>

定先着10人 **料**無料

持室内シューズ・ドリンク・タオルをお持ちください。

※ホールの予約により中止になる場合がございます。

※参加ご希望のお客様は次の番号にお問合わせください。

問 linkる大熊 ☎0240-23-7676

ほっと大熊

■パンダ銭湯

パンダの日(10月28日)にちなみ人気の絵本「パンダ銭湯」の世界をほっと大熊でお楽しみください。

時10月28(土)、29日(日)

場受付フロント、浴場

内各浴場「笹の香り湯」、専用シャンプー・リンス設置

※各先着50人に入泉証明書プレゼント

○ポイントカード(日帰り入浴1回1ポイント)

・10点で日帰り入浴が1回無料

・今月のポイント2倍デーは10月26日(木)

■変わり湯

おかげさまでほっと大熊も2周年を迎えます。日頃の感謝をこめ10月14(土)、15(日)は変わり湯と各日先着50人を対象に「ガチャガチャ」を実施します。

・10月8日(日)、9日(月・祝)

ビールの香り湯(男湯)

高麗人参風呂(女湯)

・10月12日(木)

「レディースDAY」

薬宝湯(女湯)

・10月14日(土)

由布院温泉の香り湯

・10月15日(日)

薬宝湯(男湯)

バラ風呂(女湯)

・10月17日(火)

じっこう湯

・10月19日(木)

「メンズDAY」

高麗人参風呂(男湯)

・10月23日(月)

マスカットの香り湯

・10月26日(木)

「レディースDAY」

ヒアルロン酸風呂

・10月28(土)、29(日)

パンダ銭湯(笹の香り湯)

・10月30(月)、31日(火)

かぼちゃの香り湯

■整体無料サービス(毎月第1・3金曜日)

時10月6日(金)、20日(金) 午後5時～

定1日あたり先着6人(要予約) **料**無料

■マッサージ無料サービス

(今月は都合により次の通り通常とは異なります)

時10月11日(水)、24日(火)

午前10時30分～

定1日あたり先着5人(要予約) **料**無料

■大浴場メンテナンス清掃日(毎月第4水曜日)

時10月25日(水)

午後2時から日帰り入浴できます

問ほっと大熊 ☎0240-23-5767

KUMA・PRE でこどもワークショップとコーヒー講習会を同日開催！

地域活動拠点「KUMA・PRE」でクラフト作家さんによるこども向けワークショップと大人も子どももおいしいコーヒーが入れられるようになるコーヒー講習会を同日開催で行います！ぜひご参加ください。

■開催日時 10月28日(土) ■開催場所 KUMA・PRE (大熊町下野上大野 98-1)

こどもワークショップ

■ビー玉万華鏡づくり

ビー玉と鏡を使った万華鏡づくり！まわりの景色が模様になって見える不思議な世界を体験しよう！

■木製ゴム鉄砲づくり

家具職人が作る本格的なゴム鉄砲！的を狙って気分はスナイパー！？お子さんでもかんたんに作れます！

■マクラメキーホルダーづくり

ボヘミアンテイストが魅力的な「マクラメ」。今回は初心者でも簡単でかわいいキーホルダーを作成します。

☆インフォメーション☆

時 午前10時～午後4時 (最終受付 午後3時)

費 1,000円 定 先着10人

問 Craft Trade Service ☎024-954-6115

コーヒー講習会

■ハンドドリップでコーヒーの入れ方講習

(ホットまたはアイス)

■コーヒーのお話と、道具の説明

※道具はこちらで用意します。ご自身の道具をお持ちの方はお持ちください。

☆インフォメーション☆

時 ①午前10時～ ②午後1時～ (各回1時間半程度)

費 2,500円 (おやつ、豆100gお土産付き)

申 空と碧舎のInstagramのDMよりお申し込みください。

問 空と碧舎のInstagramよりお問い合わせください。

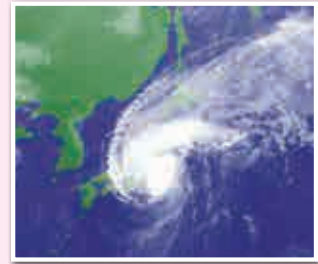
消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎0240-22-2119

皆さんの記憶に残っている令和元年10月12日に上陸した、台風19号「令和元年東日本台風」は、県内に大きな被害を出しました。

【被害状況】福島県内

■死者・行方不明者	32人	■最大24時間雨量	441.0mm (川内村)
■全壊住宅	1,146棟	■堤防決壊	49か所
■半壊住宅	5,865棟	■土砂災害	138か所
■床上浸水	8,434棟		



過去の災害から学び、非常持出袋や飲料水・食料の確保、災害に備えて準備をしましょう。



必需品

- 飲料水・食べ物 ● 携帯トイレ ● 衛生用品・救急用品
- 歯磨きセット ● ランタン・ヘッドライト ● カイロ
- レインコート (季節グッズ) ● 携帯ラジオ

ローリングストック

ローリングストックとは、日常使う食材や非常用の食料品を消費しながら備蓄していく方法です。

食べなれていない食事ですと、災害時のストレスになります。非常時だからこそ、普段から食べ慣れているものを備蓄しましょう。



おおくままちづくり公社から

問 おおくままちづくり公社

☎ 0240-23-7101 (平日午前9時～午後5時)

不動産利活用支援事業

おおくままちづくり公社は、大熊町から委託を受けて町内の不動産利活用支援事業を実施しています。所有する不動産を売りたい・貸したい方、登録されている不動産の利用を希望される方は、当公社にご相談ください。なお、登録により売買・賃貸契約の成立が確約されるわけではありませんので、ご了承ください。

地域おこし型復興支援員を募集します

町では復興を加速させるための新しい人材を必要としており、町の未来を一緒につくっていただける方2人を今回「地域おこし型復興支援員」として募集します。課題に挑戦することを楽しめる方のご応募をお待ちしています！

■募集職種

1. Webクリエイター、デザイナー
2. 特産品の企画・開発プランナー

詳しくは、まちづくり公社ホームページをご覧ください。
<https://www.okuma-machizukuri.or.jp/20221025161947>



町移住定住支援センターから

問 大熊町移住定住支援センター ☎ 0240-23-7103

メール ijuteiju@okuma-machizukuri.or.jp

WEB <https://www.town.okuma.fukushima.jp/site/iju/>

町移住定住支援センターは、町内へ帰還・移住を希望される方の住居や就労、補助金などに関する相談を随時受け付けています。

町内で就労をお考えの方へ（求人のご紹介）

町移住定住支援センター無料職業紹介所は、町内にある事業所の求人を紹介しています。採用決定まで伴走しますのでぜひご活用ください。

■福浜大一建設株式会社

町内に事務所を構える建設会社で一般事務を担当していただける方を募集しています。

募集職種：一般事務

雇用形態：正社員

月給：185,000円（賞与：前年度実績4か月分）

勤務：午前8時～午後5時

休日：週休2日制（土日祝）

応募資格：高卒以上59歳以下／普通自動車免許必須

■太陽電業株式会社

福島第一原発、第二原発で働くエンジニア2職種を募集しています。

募集職種：①電気工事 ②電子機器の点検・保守・管理

雇用形態：正社員

月給：174,600円～（賞与：今年度見込み5か月分）

勤務：午前8時～午後5時

休日：週休2日制（土日祝）

応募資格：高卒以上／普通自動車免許必須

大熊町観光協会から

問 大熊町観光協会事務局（おおくままちづくり公社）

☎ 0240-23-7101（平日午前9時～午後5時）

新規正会員・新規賛助会員を募集します

大熊町観光協会は震災以降長期にわたり活動を休止していましたが、6月1日に定時総会を開催し、正会員8人で活動を再開しました。当協会でご活動いただける正会員と賛助会員を募集します。希望される個人または団体の方は、大熊町観光協会事務局までご連絡ください。

**文科省 ADR センター
(原子力損害賠償紛争解決センター) を
ご存知ですか？**

ADRセンターは、**原発事故による東京電力への損害賠償請求**について、和解の仲介を行っています。
ぜひご活用ください。

★和解された事例の一つを紹介します

帰還困難区域（大熊町）から避難した申立人ら（父母、子3名）の**日常生活障害慰謝料（増額分）**について、申立人ら世帯全体に対し、**避難により家族の別離を余儀なくされたことを考慮**して、平成23年3月から平成23年5月まで月3万6000円が、申立人母に対し、**乳幼児であった子の世話をしたことを考慮**し、平成23年3月については月3万6000円が、平成23年4月から平成26年3月までについては月3万円が、申立人父に対し、**消防士として放射線量が高い区域にとどまらざるをえなかったことを考慮**し、平成23年3月から平成23年5月までの期間についての一時金として10万円が、**それぞれ賠償された事例**。



【令和4年10月26日和解成立】

※紹介した和解事例は、申立人の**個別事情に基づいた和解例**であり、一般的に適用される基準ではありません。

- 東京電力の賠償額に納得できない、東京電力から賠償されない方なども含め、**どなたでも利用可能**です。
- 東京電力とは全く別の**中立・公正な国の機関**です。

問原子力損害賠償紛争解決センター

☎0120-377-155

(年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

※県内に以下の事務所があります。

- ・福島事務所（郡山市）・県北支所（福島市）
- ・会津支所（会津若松市）・相双支所（南相馬市）
- ・いわき支所（いわき市）

「東電福島原発事故の賠償請求について、一緒に確認しませんか？」～動画を作成しましたので、ぜひご覧ください～



ADRセンターの
ウェブサイト



和解事例



※申立てフォーマット(Excel形式)をウェブサイトに掲載しました。

福島広域雇用促進支援協議会から

問 福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

☎024-524-2121 **WEB**「働きたいネット」で検索

■【求職者向け】行くしかない!! 就職面接会 in 檜葉

内【参加無料・履歴書不要・服装自由】

面接会が就職への近道♪求人票には載っていない魅力が聞ける!

★応募書類キットのプレゼント※参加企業 20社
(企業の詳細はホームページをご覧ください)

時 10月13日(金) 午後1時30分～3時

場 ならばスカイアリーナ

(双葉郡檜葉町大谷字上ノ原16番地)

申 電話、ホームページから予約。または当日

参加入場は予約の方を優先します。予約がおすすめです。

詳細はホームページをご覧ください。



■【企業向け】出張企業力セミナー 大熊町開催!!

内【参加無料】

好評の企業力セミナーを大熊町で開催します。

今回のテーマは「職場でのハラスメント対策」

ハラスメント対策は全ての事業主の義務であり大きな経営課題です。

時 11月14日(火) 午後1時30分～3時30分

場 linkる大熊 多目的ホール

対 大熊町の事業所または大熊町へ進出・創業予定の事業所

定 先着100人程度(1事業所4人まで)

申 同封チラシの申込書または大熊町役場・大熊町商工会に

設置された申込書に、必要事項を記入しFAXしてください(チラシはホームページからもダウンロードできます)。

詳細は同封のチラシまたはホームページをご覧ください。



原子力規制委員会行政職員

実務経験者募集

問 原子力規制庁人事課 採用担当

☎03-3581-3352 (代表)

■受付期間

10月23日(月)まで

■募集職種

原子力検査官、原子力防災専門官 他

■求める人材

- ・原子力の運転、保全、検査、設計等に専門性がある方
- ・放射性廃棄物管理・処分に専門性がある方
- ・火災、防災、放射線等に専門性がある方

■詳しい情報

原子力規制委員会ホームページをご確認ください。



一時立ち入りスケジュール

マイカーでの立ち入り

気象状況により、
やむを得ず中止する場合があります

実施日 (当日受付可)
 実施日 (当日受付不可)
 休止日

10月 ※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
スクリーニング場	津島																															
	加倉													※	※					※	※											
	長塚越田																															
	大野																															
	新夜ノ森														※	※					※	※										

11月 ※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
スクリーニング場	津島																															
	加倉																		※	※				※	※							
	長塚越田																															
	大野																															
	新夜ノ森																			※	※				※	※						

従来のバス立ち入り

必ず1か月前までに予約してください

月	立入日1	立入日2	上限	申込締切日	月	立入日1	立入日2	上限	申込締切日
11	17日(金)	18日(土)	各40世帯	10月11日(水)	3	1日(金)	2日(土)	各40世帯	1月31日(水)
12	8日(金)	9日(土)	各40世帯	10月31日(火)					

駅送迎バスでの立ち入り

予約可
 予約不可

10月

日		2	3	6	10	16	17	18	19	20	23	24	27	30	31
曜日		月	火	金	火	月	火	水	木	金	月	火	金	月	火
スクリーニング場	加倉														
	長塚越田														
	大野														
	新夜ノ森														

11月

日		6	7	9	10	13	14	20	21	22	24	27	28	29
曜日		月	火	木	金	月	火	月	火	水	金	月	火	水
スクリーニング場	加倉													
	長塚越田													
	大野													
	新夜ノ森													

特定復興再生拠点区域内にお住まいの方へ

帰還困難区域内への 墓参は申し込みが必要です

問 大熊町役場 環境対策課 生活環境係

令和6年4月から
墓参申請の方法が変わります

特定復興再生拠点区域にお住まいの方が帰還困難区域内の墓地へ一時立ち入りする際の申し込み方法が次のとおり変わります。

■令和6年3月31日まで
一時立ち入りコールセンターで受け付け

■令和6年4月1日から
環境対策課で申し込み、立ち入り許可証発行

【一時立ち入り受付コールセンター】

☎ 0120-220-788 (フリーダイヤル)

一時立ち入りをする際は、スケジュールをご確認の上、コールセンターへ電話でお申し込みください。

■申込受付時間 平日…午前8時～午後8時 土日祝日…午前8時～午後5時

【WEB予約】

<https://www.ichijitachiiri.com/>



一時立ち入りコールセンターホームページから一時立ち入りのWEB予約ができます。

WEB予約は24時間受け付けます。マイカーによる立ち入りは希望日の2日前、従来型バス立ち入りは申し込み締切日までにお申し込みください。

立ち入り時の注意点

マイカーによる立ち入り

■避難指示が解除された区域への入域

避難指示解除区域への立ち入りは、通行証不要で、スクリーニング場に立ち寄る必要はありません。

■立入回数 上限は年間30回です。事情によって31回目以降を認めることがあります。

■立入時間 午前9時～午後4時の最大7時間です。

■休止日 原則、水・木曜は休止日ですが、新夜の森、加倉の2スクリーニング場でそれぞれ月1回程度、立ち入りできる日があります。

■申し込み コールセンター：希望日の前日まで
WEB予約：希望日の2日前まで

■当日受付

すべてのスクリーニング場で当日受け付けを行います。当日午前9時～正午にお越しいただき、スタッフに当日受付を希望する旨をお伝えください。従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸、限定開催日は当日受付できませんので、事前にお申し込みください。当日受付の方は、受付・鍵開け対応に時間がかかる場合があります。

■帯同車両台数 世帯主車両とあわせて6台まで。

■令和5年度のスクリーニング場

- ・津島
- ・大野
- ・加倉
- ・新夜ノ森 (新設)
- ・長塚越田

バスによる立ち入り

■従来のバスによる立ち入り

- 申し込み 立ち入り日ごとの申し込み締切日まで
- 立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

■駅送迎バスによる立ち入り

「駅送迎バス立ち入り」は、駅やICから小型バス(最大9人乗車)で1世帯ごとに乗車して立ち入りできます。(1日最大4世帯まで)

- 申し込み 立ち入り希望日の2日前まで
- 実施日 従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸を除く平日のマイカー立ち入り実施日に同じ。
- 立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

○集合場所

- ・JR常磐線の最寄り駅(大野、富岡、夜ノ森、双葉、浪江)
- ・常磐自動車道常磐富岡ICの駐車場
- ・大熊、富岡、双葉、浪江各町の災害公営住宅

■介助が必要な方の立ち入り

バスの乗降やトイレに介助が必要な方が立ち入る場合は、必ず介助できる方と一緒に立ち入りしてください。

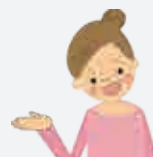
環境対策課からのお願い

お墓参りの際に食べ物や飲み物、お花などをお供えた場合、カラスや動物等に荒らされて墓石が汚れてしまいますので、お供え後に持ち帰りのご協力をお願いします。

教えて おおちゃん ヘルシーライフ

大熊町子育てサポートセンター「おおくまっこ」

妊婦訪問



こんにちは。おおくまっこの保健師です。
フィンランドでは、妊娠期から子育て期にわたって、切れ目なくサポートする相談支援「ネウボラ」があります。「ネウボラ」はフィンランド語で助言・アドバイスの場という意味です。
大熊町でも、「大熊版ネウボラ」として新たな命の誕生を心から歓迎し、おおくまっこの保健師が**“育児パッケージ”**を持って**妊婦さんのお宅へお伺い**ます。
赤ちゃんやお母さん、お父さんの健康のこと、妊娠や出産、育児の不安などお気軽にご相談ください。
安心して子育てができるよう、私たちが全力でサポートします。



【対象者】
大熊町に住民票を有する福島県内の妊産婦で、令和5年4月以降に母子健康手帳を交付された方
【時期】
妊娠週数 32 週頃（9か月頃）
妊娠 32 週頃電話連絡にて日程調整させていただきます。

子育てサポートセンターおおくまっこ

【大熊町役場】 保健福祉課
大熊町大川原字南平1717
☎0240-23-7419

【会津若松出張所】 保健福祉係
会津若松市インター西111
☎0242-23-4121

【いわき出張所】 健康介護係
いわき市好間町下好間鬼越18
☎0246-36-5671

【中通り連絡事務所】 生活支援係
郡山市希望ヶ丘11-10
☎024-983-0686

管理栄養士のヘルシーレシピ

鮭のうま味がチーズで一層引き立つ、秋の味覚の包み焼きです。
鮭に豊富に含まれるビタミンDはカルシウムの吸収を助ける働きがあります。
骨を丈夫にする面でも、カルシウム豊富なチーズと鮭は相性ぴったりの組み合わせです。

■ 材料（2人分） ■

生サケ……………2切
酒……………小さじ2
A { 塩……………小さじ1/3
こしょう……………少々
玉ねぎ……………1/4個
ブロッコリー……………1/4個
トマト……………1/2個
ピザ用チーズ……………40g

■■■ つくり方 ■■■

1. 生サケは酒を振りかけて5分ほど置き、キッチンペーパーで水けをふき取る。Aの塩、こしょうを振る。
2. 玉ねぎは薄切りにし、ブロッコリーは小房に分けてゆでる。トマトはくし型に切る。
3. クッキングシートに1の鮭、2の野菜を等分にしてのせ、チーズを散らして包む。
4. フライパンに3を並べて火にかけてふたをし、6分～7分蒸し焼きにする。

◆ 鮭のチーズ包み焼き

【1人分177kcal たんぱく質22.3g
脂質8.3g 食塩1.5g カルシウム
160mg ビタミンD 22.4mg】



❀ お知らせ ❀

大熊町は、地域にお住まいの皆さまの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等をさせていただく場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいております。

電話連絡や訪問等がありましたら、ご理解とご協力をお願いします。



母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子育てサポートセンターおおくまっこは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。



母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

保 スポーツインストラクターによる 「^{らく}楽らく^{きんかつ}筋活教室」(会津)

内 筋肉をほぐし、関節痛を改善して、スムーズに動けるからだづくりを一緒に楽しく行いましょう。

時 10月31日(火)、1月23日(火)
午前10時～11時30分

場 大熊町役場 会津若松出張所 会議室

対 どなたでも 関節痛や筋力低下を改善したい方

持 動きやすい服装、水分、タオル

定 先着10人

申 電話で前日までに(定員になり次第終了)

問 会津若松出張所 保健福祉係

保 子育てひろば(いわき)

①内 ハンドマッサージ

時 10月3日(火)

②内 自由遊び、身長体重測定、個別相談

時 10月17日(火)

③内 ベビーヨガ

時 11月21日(火)

いずれも午前9時30分～11時30分

<共通>

場 大熊町役場 いわき出張所

定 母子5組程度(先着。定員になり次第終了)

申 電話にて 自由遊びは3日前まで、
その他は1週間前まで

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

問 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

保 幼児相談会(いわき)

時 11月16日(木)、令和6年1月10日(水)

対 大熊町の住民の方で、発育や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん

場 いわき出張所(第一会議室)

申 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

☎ 0240-23-7419(担当:那須)

保 チャレンジライフ教室(いわき)

○気になるおなか周りスリキリを目指し3コースに分かれて、一緒に楽しく自分の体の新しい発見にチャレンジしませんか?



内 コンディショニング・体幹トレーニング・ストレッチ他ミニ講話

時 次回 3コース目(じっくりコース 全5回)
12月～スタート

場 大熊町役場 いわき出張所 1階 第1会議室

定 先着10人

持 動きやすい服装、中履きシューズ、水分、タオル

申 電話で前日までに(定員になり次第終了)

対 どなたでも 特におなか周りの気になる方大歓迎

問 大熊町役場 いわき出張所 健康介護係

教えて おおちゃん 放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、大熊町役場で相談窓口を担当している長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

東京電力は福島第一原子力発電所内に貯蔵されている処理水の海洋放出を8月24日から開始しました。国内外でも大変大きなニュースとなり、昨年長崎大学が実施した調査においても、海の生態系や人の健康への影響を懸念されている方が多かったことから、改めて処理水とはどういったものかをこのコラムを通じて解説していきたいと思ひます。

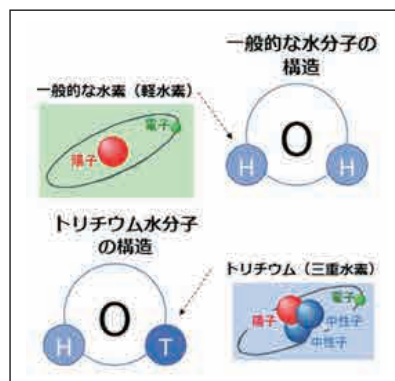
まず、「汚染水」と「処理水」の違いについて整理します。事故によって原子炉内に溶け落ち、冷えて固まった核燃料のことを「燃料デブリ」と言ひますが、「汚染水」とは、この燃料デブリに触れて、さまざまな放射性物質を含んだ水のことを指します。一方で、「処理水」とは、この汚染水を多核種除去設備（通称、ALPS）に通し、さまざまな放射性物質を、国の安全基準を満たすまで浄化処理をした水のことを指します。よって「汚染水」と呼ばれる水そのものを海に流しているわけではないことに注意していただきたいのですが、ALPSでも汚染水を完全に浄化できるわけではなく、残存した放射性物質の代表的なものとしてトリチウムがあります。

トリチウムとは水素の仲間（三重水素）で、一般的な水素より中性子が2つ多い状態の物質です。そして水素と同じく、

酸素と結びついて普通の水とほとんど同じ状態で存在しています。また、原子力発電によって生成される以外にも、雨水や川、海、水道水等の自然界にも従来から存在する放射性物質で、もちろん人体内にも少量ではありまますが存在しています。

トリチウムはβ線という放射線を出しますが、紙1枚で止められる程度の弱いエネルギーしか持たず、人体への影響は他の放射性物質と比べてもきわめて限定的です。そして水と同じ状態で存在するものですから、体内に吸収されたトリチウムは、10日程度で自然に排出されます。

長崎大学では、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場を通じてお気軽にお問い合わせください。



出典：環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（令和3年度版）」
経済産業省「みんなで知ろう。考えよう。ALPS処理水のこと」

放射性物質の疑問・お悩みをお持ちの方へ

相談窓口 にご相談ください！

身の回りの放射線量が心配…
家庭菜園で作った野菜、大丈夫かな？
検査の測定結果が気になるな…

そんな疑問や悩みをお持ちの方のため、長崎大学の協力で町役場に放射線リスクコミュニケーション相談窓口を開設しています。
町に戻ってからも、安心して暮らしたいですね。お気軽にご利用ください。長崎大学の保健師と薬剤師、公認心理師の4人が担当します。

時 毎週 木曜午前

場 大熊町役場 保健福祉課 ☎0240-23-7419

私たちが伺います



柏崎佑哉
(公認心理師)



松永妃都美
(保健師)



折田真紀子
(保健師)



平良文亨
(薬剤師)

※まずは町役場職員がお話をお聞きます。
事前に電話でご連絡ください。

町内の空間放射線量

(令和5年9月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設	0.10
大熊町役場	0.09
福島給食センター	0.16
やすらぎ霊園	0.09
野上二区地区集会所	0.38
インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.19
大熊町保健センター	0.30
大野駅	0.20

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)	
大熊町文化センター	0.66	
旭台公園	0.35	
熊一区地区集会所	0.26	
大和久区地区集会所	0.34	
町区集落センター	0.51	
参考	いわき市役所	0.07
	郡山市役所	0.10
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.06

放射線・除染に関する問い合わせ先

土地の放射線量測定（モニタリング）

特定復興再生拠点区域内の住居へ帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、放射線量を測定しますので、ご連絡ください。

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所（除染担当）
☎ 0240-25-8993
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

事後モニタリング

環境省は、特定復興再生拠点区域の除染箇所について、除染効果が維持されているか把握するために放射線量の測定を行います。

敷地内に立ち入らせていただいて測定を行いますので、ご協力をお願いします。対象となる方には、個別にご案内します。

- 測定場所 特定復興再生拠点区域
- 測定時期 令和6年3月まで（予定）
- 測定者 日本エヌ・ユー・エス（環境省業務委託業者）
☎ 0120-395-080
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

内部被ばく検査

町は毎月1回、大熊町役場でホールボディカウンターによる内部被ばく検査を行っています。予約不要で無料です。日程はお問い合わせください。

また、県内外の医療機関や県内施設でも内部被ばく検査を無料で受けることができます。町外での検査は予約が必要です。

問 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

食品の放射性物質測定

町内で栽培した野菜を出荷・配布する場合は、県のモニタリング検査が必要です。

問 双葉農業普及所
☎ 0240-23-6472

自家消費野菜は、検査の必要はありませんが、安全確認のために、町の検査が受けられます。

検査には1種類につき1kg 必要です。

■検査場所

- ・大熊町役場 産業課 窓口
- ・大熊町役場 いわき出張所 窓口

問 大熊町役場 産業課 産業係

水の放射能濃度測定

水道水中のモニタリング検査を行います。検査を希望される方は、お申し込みください。

問 双葉地方水道企業団 施設課浄水係
☎ 0240-25-5341

井戸をお使いの方は、町が井戸水の放射能濃度測定を行います。

問 大熊町役場 環境対策課 生活環境係

個人線量計の貸出

町内での生活における外部被ばく線量を把握することで不安を解消するため、1時間ごとの被ばく線量を測定できる積算線量計（Dシャトル）を無料で貸し出します。

問 原子力安全研究協会
☎ 0120-511-157

ご利用ください！

大熊町環境情報サイネージ

町は、モニタリングポストの測定値や放射線に関する情報を表示する**環境情報サイネージ**（電子掲示板）を運用中です。

タッチパネル式のサイネージを大熊町役場とJR大野駅に設置しています。

サイネージは、ウェブからもご覧いただけます。ぜひご利用ください。



問 大熊町役場 環境対策課 廃炉・放射線対策係



町役場のエントランスに設置しているサイネージ端末



おおくまカレンダー

2023
10月

神無月

October

今月のイベント情報をまとめました。
丸数字 (①など) は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

【実施団体】

- ♪ 主なイベント
- ♣ 保健センター
- ♥ 地域包括支援センター
- いわき出張所
- ☺ ほっと大熊
- 各コミュニティ団体
- ◆ 町社会福祉協議会 (なごみを参照)
- おおくまコミュニティづくり実行委員会
- その他
- (★マークがついているイベント等は予約が必要です)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 ◎インフルエンザワクチン接種開始⑨ ●子育てひろば⑤★ ■大熊町南平手芸サロン④	4	5	6 ■おおくま町会津会④	7 ♪ふたばワールド2023 ②③
8 ☺ビールの香り湯(男湯) ②⑧ 高麗人参風呂(女湯) ②⑧	9 スポーツの日 ☺ビールの香り湯(男湯) ②⑧ 高麗人参風呂(女湯) ②⑧	10 ■大熊町南平手芸サロン④	11	12 ☺レディース DAY 薬宝湯② ■脳若がえる教室⑨ ■まち物語コンサート 会津若松公演④	13 ■会津スマイル会④	14 ☺由布院温泉の香り湯②
15 ☺薬宝湯(男湯) ②⑧ バラ風呂(女湯) ②⑧	16	17 ☺じっこう湯② ●子育てひろば⑤★	18 ♪ニューススポーツ大会&体力測定②★ ■古滝屋温泉日帰りお茶会④	19 ☺メンズ DAY 高麗人参風呂② ■脳若がえる教室⑨ ■趣味とボランティアサークルさくら会④	20 ◎行政相談特設相談所開設② ■おおくまいわき友の会④★ ■おおくま町会津会④	21 ◎おおくま PG 協会「秋の大会」⑨★ ♪ふるさとまつり②④⑤ 文化展 (21日～25日) 関東交流会 (21日～22日)
22 ♪おおくま CINEMO ②★ 関東交流会 (21日～22日)	23 ☺マスカットの香り湯② ■にこにこフレッシュ会④	24 ■クローバークラブ④	25 ♪おおくま CINEMO ②★	26 ☺おふろの日② ☺レディース DAY ヒアルロン酸風呂② ■こっとんくらぶ④★ ■趣味とボランティアサークルさくら会④	27 ■会津スマイル会④	28 ♪ジャズコンサート② ☺パンダ銭湯(笹の香り湯) ② ♪KUMA・PRE ワークショップ②★ ♪ゼロカーボンフェスティバル④
29 ☺パンダ銭湯(笹の香り湯) ②	30 ☺かぼちゃの香り湯②	31 ☺かぼちゃの香り湯② ●楽しく筋トレ教室⑤★				
文化展 (21日～25日) ※22日は休展						

イベント参加時のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お越しになる際は、ご自宅で体温測定を実施したうえで、マスク着用、アルコール消毒のご協力をお願いします。また、体調不良の方は参加を見合わせてください。

◆町社会福祉協議会へのお問い合わせは

受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分 ☎ 0240-23-5171

●おおくまコミュニティづくり実行委員会へのお問い合わせは

☎ 0240-23-7101 (復興支援員)



日本舞踊サークルが活動中です

日本舞踊サークルに参加しませんか？詳細は各団体にお問い合わせください。



武扇・ひまわり会

時 10月31日(火)

午後1時30分～午後3時30分

場 大熊町役場 いわき出張所 第1会議室

☎ 090-2270-4504 (根本)

武扇・はまなす会

時 10月13日(金)、24日(火)

いずれも午前10時～正午

場 大熊町役場 いわき出張所 第1会議室

☎ 080-6020-5087 (南場)

武扇・紅華会

時 10月31日(火)

午前10時～正午

場 大熊町役場 いわき出張所 第1会議室

☎ 090-7522-8738 (阿部)

武扇・なかよし会

時 10月26日(木)

午後1時～3時

場 大熊町役場 中通り連絡事務所

☎ 090-4631-4601 (松本)

醍醐の会 はまなす

時 10月6日(金)、13日(金)、20日(金)

いずれも午前10時～正午

場 若葉台集会所 (いわき市若葉台1丁目)

☎ 080-5559-0105 (橋本)

藤咲流 松寿会

時 10月(2回実施予定)

場 自宅(いわき市泉が丘)他

※出稽古も行います。

☎ 090-6221-8008 (川村明子)

雅流 華扇会

時 不定期

場 自宅(大熊町内)

☎ 080-6000-2949 (亀田)

おおくま PG 協会・秋の大会

おおくま PG 協会主催の令和5年「秋の大会」を開催します。町民パークゴルフ愛好者の皆さま、多数のご参加をお待ちしています。

時 10月21日(土) 午前9時受付開始、9時15分開会式、9時30分競技開始、競技終了後閉会式(表彰式等)

※表彰は上位入賞、飛賞、参加賞他

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場

費 500円(当日納入)。昼食、飲み物は各自ご用意ください。

期 10月10日(火)まで

申 電話で氏名、年齢、大熊の住所、連絡先をご連絡ください。

☎ 090-5185-1245 (新藤建次)

☎ 090-7064-8221 (木田晴夫)

☎ 080-6048-9938 (佐藤秀一)

☎ 080-1839-6333 (中原秀子)

☎ 090-2605-1937 (小椋吉雄)

熊地区パークゴルフ絆交流会

今年度も熊地区絆交流大会を開催します。多数の参加をお待ちしております。

時 11月11日(土) 午前8時30分受付

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場

費 500円(弁当付き)

期 10月21日(土)まで

申 必要、各区長にご連絡ください。

☎ 090-7934-0047 (熊一区長 佐久間住夫)

☎ 090-3643-2967 (熊二区長 池田義明)

☎ 090-4636-9327 (熊三区長 小島健司)

駅前地区パークゴルフ交流会

大野1区・大野2区のパークゴルフ交流会を開催します。参加を希望される方は、電話でお申し込みください。詳細は、お申し込み時にお伝えします。

時 11月4日(土)

午前12時30分集合

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場

期 10月20日(金)まで

☎ 090-9535-8404 (中里忠良)

☎ 090-2279-7340 (浜本幸一)

☎ 090-5836-8363 (栃久保次郎)

脳若がえる教室

内 楽しく体を動かそう！運動・脳活をしています。

時 10月12日(木)、19日(木)

いずれも午前10時～正午

場 大熊町役場いわき出張所 第1会議室

持 上履き、タオル、飲み物

☎ 090-7529-6879 (神永)

※連絡事項：電話される場合は、留守電に要件とお名前を残してください。



1日限定

フルーツガーデン関本 直売所復活祭



昨年大好評だった、フルーツガーデン関本の直売所復活祭を今年も開催します。

避難先の千葉県で栽培・収穫した自慢のキウイ販売と、会場での交流をお楽しみください。詳しくは関本果樹園ホームページまで。



時 11月3日(金・祝) 正午～午後4時

場 旧フルーツガーデン関本 (大熊町下野上字原 43)

内 キウイの直売会・試食 (無くなり次第終了)、コミュニティスペース

問 大熊つなげ隊

メール ookumamachitunagetai@gmail.com

平成 10 年度大熊中学校卒業生の皆さまへ

平成 11 年 3 月卒 (昭和 58 年 4 月～59 年 3 月生まれ) の大熊中学校卒業生の同窓会を開催します。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

ご家族やご友人の方で、こちらの案内をご覧になった方から周知していただけると幸いです。

参加される方は E メールアドレスにご連絡をお願いします。

時 2024 (令和 6) 年 1 月 3 日 (水) 午後 4 時～

場 いわきワシントンホテル

(いわき市平字一丁目 1 番地)

費 7,000 円前後

■幹事

井戸川美保 (旧姓: 田熊)、森田朋美 (旧姓: 影山)

メール choco3588kuma@yahoo.co.jp

氏名 (旧姓あれば併記)、連絡先を記載の上、送信をお願いします。

クローバークラブ

内 つまみ細工 (髪飾り用)

興味のある方は、ぜひご参加ください。

時 10 月 24 日 (火) 午前 10 時～

場 会津若松出張所

費 1,200 円

持 糸切りバサミ、手ふき用タオル

☎ 090-6259-7933 (阿部智英子)

会津スマイル会

介護予防の教室です。運動、脳活、食生活改善を目的に活動しています。

時 10 月 13 日 (金)、27 日 (金) いずれも午前 10 時～正午

場 県営白虎団地集会所

持 上履き、タオル、飲み物

☎ 090-8928-3755 (吉田)

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 10 月 18 日 (水) 午前 10 時～午後 3 時

場 古滝屋 (いわき市常磐湯本町三函 208)

費 800 円 (個人負担)

持 タオル、昼食

※無料送迎バス いわき出張所 (下好間) ～北好間団地復興公営住宅 (12 号棟前) ～いわき駅 (旧ミスタードーナツ前) ～NHK バス停前～プラザ大將軍いわき店前～マルト泉店前～泉本谷団地復興公営住宅 (3 号棟前) ～古滝屋

☎ 080-6007-6824 (市川)

☎ 090-5187-2234 (堀本)

おおくまいわき友の会

内 百歳まで健康で生きる認知症予防講座

■講師 保健師・折田真紀子氏、公認心理師・柏崎佑哉氏 (ともに長崎大学原爆後障害医療研究所)

時 10 月 20 日 (金)

午前 10 時～

場 いわき市鹿島公民館

(いわき市鹿島町走熊鬼越 83-1)

費 無料 (お弁当・飲み物付き)

対 大熊町民の皆さん

申 必要

期 10 月 10 日 (火)

☎ 090-5234-2467 (奥山和枝)

☎ 090-3645-2765 (伊東光子)

おおくま町会津会

内 交流会

時 10 月 6 日 (金)、20 日 (金)

<共通>

場 県営白虎団地集会所

☎ 090-7078-2327 (山本)

おおくま町物語伝承の会

まち物語コンサート 会津若松公演

時 **10月12日** (木)

午前11時30分開場、正午開演

場 会津若松市文化センター・大ホール

内・唄と舞踊の共演 (第1・3部)
・美里町の昔話と「絵おと芝居」の上演 (第2部)

問 代表・橋秀人 ☎ 090-5352-2576

お引っ越しされた方へ

問 大熊町役場 住民課 避難者名簿係



役場にも
教えてね!

町に届け出ていた避難先が変わった際は、ご本人または住民票同一世帯員の方から町へお知らせください。届出は住民課、会津若松出張所、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けています。郵送や電話での届出もできます。

■郵送の場合

役場にある「避難住民届」を記入して送るか、次の項目を記載したメモを送ってください。また、届出人の本人確認書類のコピーを同封してください。

1. 届出人氏名
2. 大熊町の住所
3. 対象者の氏名、生年月日
4. 避難先住所
5. 避難先の滞在開始日 (住み始めた日)
6. 電話番号および所有者名
7. 広報おおくまの送付を希望するかどうか

■電話の場合

住民課にお電話ください。職員が必要事項をお尋ねします。

大熊町南平手芸サロン

町内で顔を見せ合おう!

内①BBQ (サンマ焼き)、②ノルディックウォーキング

時①10月3日(火)、②10日(火)

いずれも午前10時~正午

場 大川原災害公営住宅11号棟 (市川宅)

☎ 080-6007-6824 (市川)

おおがわら囲碁愛好会

囲碁格言【碁盤全体を見る：付き合う義理があるかどうか盤全体を見渡すこと】

囲碁一手一手に名前がついています。

(例) やきもち…相手の地が大きく見える やきもち病
新しく始めたい方大歓迎です。

時 毎週日曜日 午前9時30分~正午

※開催曜日が変更になりました

場 大熊町内 渡辺宅 ☎ 090-2951-5751 (鈴木)

趣味とボランティアサークル さくら会

時 10月19日(木)、26日(木)

場 いわき出張所または根本宅

☎ 080-5579-3113 (宮本)

こっとなくらぶ

内 ストレッチ体操

時 10月26日(木) 午前9時30分~正午

場 いわき市鹿島公民館

持 タオル、飲み物

申 参加される方は5日前までにご連絡ください。

☎ 080-5577-3127 (中野)

にこにこフレッシュ会

内 楽しく体を動かそう!公園を散策します!

時 10月23日(月)

いずれも午前10時~正午

場 いわき市 21世紀の森公園

持 飲み物

☎ 080-6007-5796 (愛澤)

こらんしょ大熊

内 交流会

時 11月6日(月)

午前11時~(現地集合)

場 うぶかの郷(桑折町南半田字川端22)

費 1,000円

申 電話でお申し込みください。

☎ 090-7233-1148 (菅野充史)



おおくま再発見⑭

残し伝えるデジタル記録 ～町文化センターの緞帳～

問 大熊町役場 教育総務課
社会教育係 (文化財担当)

令和5年7月25日、解体工事が決まった町文化センター大ホール^{どんちよう}の緞帳の見納め会が行われ、町内外から30人ほどの来場がありました。平成4(1992)年1月の落成から30年以上の歴史に文字通り幕が下りた形となりましたが、当日はもう一つ大きな目的がありました。それはリアルでは見納めになってしまう緞帳の高精細なデジタル記録を作成することでした。

この緞帳は町文化センターの落成時から設置されているもので、町の景勝地である「馬の背」を京都の西陣織で紡いだものです。幅8m×高さ15mと巨大にも関わらず、とても繊細な色使いにより鮮やかに描かれています。このような巨大で繊細なものはデジタル記録であっても、良い記録をとるには創意工夫や確かな技術が必要になります。大ホールは震災後から電気が不通で真っ暗闇だったことから夜間工事用の照明を用意し、また布の質感も記録できるよう通常の3D測量だけでなくフォトグラメトリーという写真から立体画像をつくる技術を併用するなどさまざまな工夫を行いました。



デジタル記録した3D測量データを、ここから写真等を合成し、より鮮やかな画像に修正していきます。



「デジタル法隆寺宝物館」
法隆寺金堂壁画を昭和10(1935)年の写真から復元

記録は残すだけでなく、伝える工夫も大切です。

大熊町では町図書館・大野幼稚園・大熊中学校等が震災後に解体され、そのたびにデジタル記録をとっていますが、それらを広く活用する機会はまだ十分に作りだされていません。デジタル記録の活用は、焼失してしまった法隆寺金堂壁画を昭和10(1935)年の写真から復元した事例が最近では知られています。

当町でも技術の発展を待って、法隆寺金堂壁画の写真からの復元が50年越しに実を結んだように長い目で活用方法等を検討することが必要になります。

町でもこれらのデジタル記録を伝える方法を検討をしていきますが、まずは10月21日(土)の「おおくまふるさとまつり」で町文化センターのVR(仮想現実)体験ができるよう準備を進めています。ぜひご覧になってください。

各種問い合わせ先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-564-632

医療・福祉

町診療所
☎23-7170
町新型コロナワクチン接種コールセンター
☎0120-205-808
町社会福祉協議会
☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101
商工・観光・交流
町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 link 大熊
☎23-7676
宿泊温泉施設ほっと大熊
☎23-5767

郵便

大熊郵便局
☎32-2222
警察・消防
双葉警察署
☎22-2121(緊急通報110)
富岡消防署
☎22-2119(緊急通報119)
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366
電気
東北電力コールセンター
☎0120-066-774
ガス
福島県LPガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団
☎25-5323
(下水道は町役場復興事業課)
電話
NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116
ごみ
双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609
除染・中間貯蔵施設
除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住所
中井 瑛介 <small>えいすけ</small>	義人・晃子	清水
吉本 善治 <small>ぜんじ</small>	剛士・由希	大野
田中 心波 <small>こなみ</small>	広大・亜美	西大和久

ご結婚おめでとう

花むこ	住所	花よめ	住所
井出大雅	富岡町	森山奈々	原

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
大武 重夫	70歳	清水
堀井 エイ	94歳	大野
川木 サクイ	101歳	西大和久
常恒 ソノ	93歳	西大和久
武岡 一男	80歳	中央台

※令和5年8月届出

大熊町 HP Facebook Instagram



お詫びと訂正

広報おおくま8月1日号34ページ「おおくまカレンダー」および37ページ「町民掲示板」に掲載したイベントの日程に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

【正】脳若返る教室 10日、31日

【誤】脳若返る教室 10日、24日

新型コロナウイルスの影響が
減った今年のなつ祭り。昨年
とは打って変わって、マスク姿の
方を見かけることがほとんどあ
りませんでした。祭を楽しむ来
場者の笑っている口元がよく見
え、撮影している私も楽しくカ
メラを構えられました。

しかし、笑顔がよく見える反
面、昨年のような、おそろいの
赤いマスクで楽しむ姿も一体感
があり、「皆の」なつ祭りとい
う感覚も捨てがたいものであっ
たと感じた取材でした。(梅田)

編集後記

●人のうごき

(令和5年8月31日現在)
住民基本台帳

人口 10,004人
世帯数 3,996世帯

町内居住推計

人口 1,094人
(うち帰還者 236人)

●居住の状況

(令和5年9月1日現在)

都道府県	人数
海外	1
不明	1
北海道	35
青森県	13
岩手県	2
宮城県	185
秋田県	16
山形県	33
福島県	7,748
茨城県	440
栃木県	183
群馬県	67
埼玉県	350
千葉県	235
東京都	230
神奈川県	151
新潟県	146
富山県	4
石川県	11
福井県	5
山梨県	4
長野県	7
岐阜県	4
静岡県	9
愛知県	5
三重県	8
滋賀県	0
京都府	9
大阪府	17
兵庫県	6
奈良県	1
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	2
広島県	2
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	20
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	26
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	10,002

福島県内	人数
福島市	180
会津若松市	478
郡山市	977
いわき市	4,438
白河市	54
須賀川市	94
喜多方市	35
相馬市	98
二本松市	29
田村市	50
南相馬市	263
伊達市	9
本宮市	44
桑折町	0
国見町	2
川俣町	0
大玉村	40
鏡石町	10
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	0
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	5
猪苗代町	1
会津坂下町	13
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	17
西郷村	16
泉崎村	19
中島村	0
矢吹町	18
棚倉町	1
矢祭町	0
埴町	1
鮫川村	6
石川町	3
玉川村	2
平田村	4
浅川町	0
古殿町	5
三春町	64
小野町	8
広野町	49
楡葉町	42
富岡町	33
川内村	11
大熊町	584
双葉町	0
浪江町	7
葛尾村	3
新地町	32
飯館村	0
計	7,748

「ももも」がみえる!

ゼロカーボン

ZERO CARBON FESTIVAL

フェスティバル

— 2023 in おおくま —

日時 **10月28日(土) 11:00-16:00**

会場 **大熊町役場前広場**

サイエンスライブ
「市岡元気先生」

お笑いステージ
「ミルクボーイ」

楽しいイベント
「もりたくさん!」

今年もゼロカーボンフェスティバルが開催されます!

詳細は広報おおくま 10月15日号にチラシを同封予定です!ぜひご来場ください!!

大熊町役場連絡先 ★本庁舎

課名	係名	電話番号 (0240)
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
	企業誘致係	23 - 7643
ゼロカーボン推進課	用地調整係	23 - 7791
	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
税務課	賦課係	23 - 7154
	管理係	23 - 7158
	徴収係	23 - 7159
住民課	住民係	23 - 7146
	避難者名簿係	
	国保年金係	23 - 7143
保健福祉課	福祉係	23 - 7196
	保健衛生係	23 - 7419
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	(立ち入り問い合わせ)	23 - 7598

課名	係名	電話番号 (0240)
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456
産業課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	商工係	23 - 7095
復興事業課	坂下ダム 施設係	32 - 2318
	復興係	23 - 7091
出納室	復旧係	23 - 7019
	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	学校教育係	23 - 7193
	幼児教育係	23 - 7197
	社会教育係	23 - 7194

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	学校教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場 〒 979-1306 大熊町大川原字南平 1717 会津若松出張所 〒 965-0059 会津若松市インター西 111
 いわき出張所 〒 970-1151 いわき市好間町下好間鬼越 18 中通り連絡事務所 〒 963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10